京城日報
三日夕刊
定價 一部金二錢五厘 一ケ月金五拾五錢 [illegible]
廣告料 [illegible]
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社 京城日報社
電話 [illegible]

◎英國の北海封鎖區域

北海新封鎖に關しタイムス紙は曰く、水雷敷設新區域はジュットランド海岸沖四浬の點より始まり北海を横ぎりて北ホーンス、リーフに到り其れより南方に傾斜して英國フラムボロー岬南方の一點に到り更らに東南に轉じ和蘭フリーシアン島附近に終る水雷敷設延長は西南及び東北に於て三百二十浬北方及び南方に於て約百七十浬なり斯くて封鎖區域の一端は中立國の領海を除き獨逸の海岸に接近し居れり(倫敦電報)

▲水雷新設三百哩

英國海軍は北海に於て對獨封鎖の爲め水雷を敷設せる延長三百二十哩に及べり(紐育電報)

◎獨の船舶襲撃開始宣言

獨逸政府は宣言して二月一日を以て協商國沿岸の海上及び封鎖海上に於ける船舶を襲撃開始す云々と中立國船舶に對し警告を與へたり(桑港電報)

◎奪取せる獨逸の殖民地

斷じて還附せずと英國の宣言

倫敦來電=植民地大臣ロング氏は其演說中に宣言して曰く獨逸より奪取せる植民地は斷じて獨逸主權の下に還附せられざるべしと(紐育電報)

◎英國の十八歳壯丁召集

年齡十八歳の壯丁に對する召集令發布されたり(倫敦電報)

◎毒殺陰謀婦人の捕縛

ダービー來電に曰く、三十日婦人三名男子一名其の筋の手に捕縛せられ英國首相ロイド、ジョージ同軍事內閣員アーサー、ヘンダーソンの兩氏毒殺の陰謀を企てたりとの理由の下に起訴されたり三名の婦人は孰れも婦人參政權論者にして男子は軍隊勤務に對し深刻に反對意見を有するものなり(倫敦電報)

◎交銀借款の承認

國務院は二十七日交通銀行に於ける日本興業銀行朝鮮臺灣三銀行よりの借款を承認せり(北京電報)

◎内田子長春發

駐露大使として赴任の途に上れる内田康哉氏は三日午前六時著大和ホテルに休憩十一時長春發哈爾賓へ向へり(長春特電)

◎耐寒行軍歸安

獨立守備隊第四大隊の耐寒行軍隊に參加せし安東守備隊井上大尉以下五十名は一日歸安せるが一名の落伍者無く士氣旺盛なり(安東特電)

◎タゴール再遊

印度詩聖タゴール氏は米國より二月[illegible]三日午前横濱入港日本再遊の筈也(東京電報)

◎御慰問使歸東

臺灣派遣[illegible]御慰問使として渡臺中の[illegible]臺灣總督府より獻上の[illegible]個を携帶して二日朝[illegible]利加丸にて門司著(門司特電)

◎鮮銀總裁通過

[illegible]鮮銀總裁一行は二日午前[illegible]著同六時半連絡船對馬丸にて東上せり(釜山特電)

◎御眞影奉送

今般各道府及び小學校へ下賜されたる皇后陛下の御眞影は總督府より二日午前左記各道廳へ夫々奉送ありたり

▲慶北、慶南各道 捧持者 田中試補
▲忠北、全北、全南各道 同 [illegible]
▲平南、平北各道 同 [illegible]
▲江原道 同 [illegible]
▲咸南、咸北各道 同 [illegible]

◎小原長官出張

支那滿洲●●

農商工部長官小原新三氏は支那、滿洲[illegible]業視察の爲め支那、滿洲方面に出張を命ぜられ四日午前八時三十分南大門驛發汽車に[illegible]なれり、隨行員は一日[illegible]工課に轉ぜる小田屬な[illegible]程は門司より乘船上海に[illegible]漢口、青島、濟南、北京、[illegible]大連に出で奉天、長春、[illegible]て浦鹽に赴き、更に哈[illegible]の豫定にて出張期間は五十日[illegible]といへば歸任は三月末なる可し

◎定例長官會議

二日は定例長官會議日なるより長谷川總督以下各部長官局長所屬官署の長等は午前十時より總督府第一會議室に參集し通常政務に就き協議打合せの上十一時三十分散會したり

◎陸宗輿氏南下

今回渡日の途に上れる前駐日公使陸宗輿氏は三十一日午後七時十分の京奉車にて奉天に來著したるが滿鐵本社よりは特別專用車一臺を奉天驛に差廻したり又奉天交涉署の交涉によりヤマトホテルの一等室二室を所要に供したり陸氏は同夜一泊翌日は日支官憲側を訪問し二日午前一時四十分發車にて安東に向ふ(奉天)

▲安東通過

前駐日公使陸宗輿氏渡日の途二日午前八時五十五分安東驛著急行にて通過京城に向へり(安東縣特電)

▲二日夜入京

前駐日支那公使陸宗輿氏は一名の隨員を從へ來朝の途二日午後八時五十分鮮滿直通列車にて南大門驛著入京朝鮮ホテルに投宿滯京二日の上東上す可し

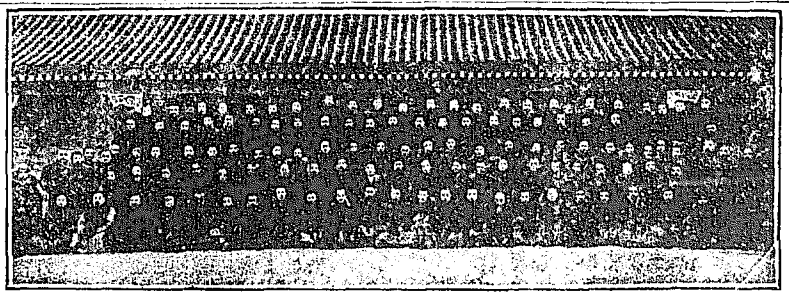
◎京城府協議員會

京城府にては大正五年度の豫算更正並に追加のため五日午前十時より府協議員會を召集することゝなれり其内容は[illegible]補助金及び府有建物賣却金の收入追加にありとのことなり

◎水産組合總代會

朝鮮水産組合總代會は二月一日より釜山水[illegible]て開會中なるが五日[illegible]總督府よりは生田水[illegible]張四五の兩日出[illegible]

大政黨憲法研究會員



舊國會[illegible]政黨なるものは兩様の[illegible]憲法研究會、正社、蘇園、協議會、平社、國數維持會、靜[illegible]衆益學社、商榮會、民友社、倚友社、涵廬、倚社、政學會、益友社等の十九團體となれるが其内最も有力なる者は稍進歩黨の變形なる梁啓超、湯化龍兩氏の率ゆる憲法研究會にして約百二十五人を有し稍國民黨系に對する一大政團をなせり、寫眞は研究會員の最近の撮影にして寫眞前列の向つて右に起立せるが湯化龍氏なり(北京)

◎三日朝退京者

前李王職次官小宮三保松氏及び前警視境喜明氏は愈三日午前八時三十分南大門驛發列車にて孰れも內地へ向け出發す

◎盜伐事件進捗

金剛山附近に於ける國有林野の盜伐事件に就きては或は疑獄かの如き流說あり或は當局に在りては事實を曖昧の裡に葬り去らむとするかの如き蜚語ありて諸說紛々たりしが其の實同事件は昨年中既に行政廳の手を離れ目下司法問題として處理中に屬せるも未だ判決確定せざるが故に發表の運びに至らざるも同地方は殆ど私有林野皆無の狀態なるより國有林野の盜伐は多少事情を諒とするものあるが如し、然れども斯かる犯罪行爲に對しては事情の如何を參酌す[illegible]は斷じてあらざるべし

◎露貨換算率

日滿聯絡貨物引換代金換算率中鐵道局線著の場合は二月一日以降當分の內露貨百留に付日貨五十八圓とすと

◎朝鮮銀行の營業成績

七十七萬圓の總益金激增

營業局長 阿部秀太郎氏談

朝鮮銀行の大正五年度下半期に於ける利益金分配案は昨報の如く總益金

▲三百四十五萬圓

を擧げ之れを前期に比し七十七萬圓の激增となり而して純益勘定に於て五十六萬五千圓を得同じく前期より八萬五千圓の增加を示し營業狀態は堅實に進みつゝあるが同期間利益增加理由並に營業成績に付營業局長阿部秀太郎氏は曰く各地經濟界の進展と鮮銀機關の增設擴張は相俟つて著しく本行營業狀態を良好ならしめたり聊さか其の玆に至りし理由を擧示すれば(一)期初に於ては金融緩漫の大勢にありしも鮮內米豆の豐作并に其の値頃も之れを前年に比すれば時に高低あれど終始上値にあり輸移入界亦活況を呈し十月以降經濟市場著しく繁忙となり資金の需要激增し銀行券發行高は大膨脹を來せり乃ち年末に於て總發行高は四千六百萬圓臺を示し之れを前年に比するも一千三百萬圓の激增となり居れり

▲銀行券發行の增加

は貸出の增加を意味す銀行の收益は當然增加し來れり(二)滿洲に於ける營業の順調も亦主要のものなり昨年鮮銀が奉天省借款を引受けて以來支那人の鮮銀信頼の度は一層其の深厚の度を加へ來れり加ふるに各支店出張所の漸次滿洲事情に精通し行務の運用上利便となりし事並に銀價が三十八片と云ふ如き突飛の高値を示せる爲め金資金の需要激增せし事假へば支那人が滿鐵若くは關東都督府に對する諸種の積立金等に暴騰せし銀を以てしては採算上不利に付之れを金に乘り換へし事の如き其の一なり又支那銀行不振の爲めの鮮銀乘換へも若干之れありし模樣なり(三)哈爾賓及び浦鹽各店に於ける爲替處分も好成績なりき乃ち時局のため內地より浦鹽及び哈爾賓に仕向けらるゝ爲替は少なからざる額に達するも露領方面より日本輸出の貨物乏しき爲め常に片爲替となりつゝあり從つて鮮銀は被仕向の留を電報にて紐育並に倫敦に賣りつゝあるが常に

▲露貨高低

あり多少の危險を伴ふも全期間を通じ其の利鞘は尠なからざりき殊に浦鹽に於ける日本の銀行は鮮銀系統の松田銀行部のみにて獨占なる爲め總べてに於て好都合なり尙ほ松田銀行部が十八銀行系統にありし時は被仕向の爲替を內地に行なひゐたる爲め不利なりし如し大體に於て當期の成績は前述の如きも益金の分配は配當に於て前期同樣年七分とし其他の積立金并に繰越金の增加を行へり其の內譯は損失補塡準備金前期七萬圓なりしを當期は三萬圓を增加して十萬圓とし配當平均準備金も一萬二千圓として前期より二千圓の增加賞與及び交際費は五千七百圓を增加し三萬九千三百圓而して繰越金十八萬二千圓にて六萬四千圓を增加したり

◎鮮銀の新理事

來る二十日東京に於て開會せらるゝ鮮銀株主總會に於て理事一名の補缺選擧を行ふ事となり居れるは旣報の如く形式は選擧なれど事實總裁推薦の候補者を選出する事は疑ひの餘地を存せず而して朝鮮總督府之れを任ずる事となり居れるが美濃部總裁は銀行內部より之を推すべしとの意向を有せるやにて多分同行首席司事滿洲支店監督役大田三郎氏新に入つて理事たるべしと

◎仁川船渠許可

奥田眞次郎、美濃谷榮次郎、白神專一、村谷吉藏氏等十二名發起となり客年十月四日附を以て總督府に設立認可を申請せる仁川船渠株式會社は今回愈々設立許可の指令ありたり同會社の目的は船舶の新造及び修繕、機械諸種の製作及び販賣、鐵工工事の設置及び前項附帶の業務を營むものにして資本金を十五萬圓とし第一回は四分の一を拂込む豫定なりと

▲設立著手期

仁川奥田眞次郎氏外十一名の認可出願に係る仁川船渠株式會社は三十一日附を以て設立認可の指令ありたるが創立事務所なる仁川商業會議所に未だ何等の通知無き由にて多分該指令及び一件書類は京畿道廳及び仁川府經由三四日中には創立事務所に[illegible]募集其他に就いて協議の上具體的の方針を決定し出來得る限り一日も早く設立に著手す可く株式募集は三千株中二千二三百株は京城仁川元山神戶等に於ける發起人贊成人に於て引受け殘部は一般より募集する由にて拂込資本金は七萬五千圓とし第一回拂込みは四分の一、一萬八千七百五十圓なりと(仁川)

◎東洋煙草認可申請

昨年來大邱大石勘吉其他數名の民煙製造家の企畫にかゝる南鮮製煙家合同は漸く此頃に至り協議纏まり東京紅葉屋を中心とし資本金百萬圓發起人は紅葉屋商會總務、野村穩藏、男爵島津久賢、關渭英、大石勘吉其他の諸氏にして本店を大邱に支店を釜山に置き東洋煙草株式會社と稱し第一朝鮮に於ける民間煙草製造業者を統一する事第二市價の統一維持を圖る事第三朝鮮總督府の保護の下に製品海外輸出及び新販路を開拓する事等を眼目とし一同大邱府經由總督府に認可申請をなしたり

◎京城商議役員會

京城商業會議所にては來る六日午後二時より役員會を開き賦課金徵收方法及び議員選擧規程等に關する定款改正の件を附議すべしと

◎水驪間自動車停止

水原驪州間每日運轉の自動車は車體檢查の爲三日より六日まで四日間其の運轉を停止する由

◎小林氏招待宴

樂山鑛主小林藤右衞門氏は同鑛山が多大の發展を告げ今や其の經營上一期を劃するに至れるより一日午後五時花月に鑛業關係者知己友人其の他官民有志百數十名を招待祝宴を開けり當夜は來會者一同に樂山と題せる狀況報告書を配付し席上小林氏の挨拶、松永道長官の答辭ありて宴に入り數十名の校書酒間を斡旋せしが宴酣にして大村百藏氏其の他二三の演說あり餘興には手品奇術藝妓の樂山踊り等ありて盛會なりき

●境氏に朝鮮側記念品

前警視境喜明氏今回病氣の爲辭職歸鄕するに付ては氏が多年朝鮮警察界の爲盡瘁したる功勞を多とし朝鮮貴族及び大正親睦會員の重立たる人々は同氏に記念品を贈る爲目下協議中なりと

【仁川】

▲奥田會頭上京 仁川商業會議所奥田會頭は二日午前十時公務を帶びて上京總督府訪問の上同日午後七時歸任の筈▲仁川米穀在庫數 仁川穀物協會の調査に係る一月末日現在の米穀在庫高は二十四萬七千九百六十九叺にして昨年末に比[illegible]如くならざりしに奥地及び沿海方面の廻著米激減したるに依る者なりと內譯は玄米十五萬六千四百九十六叺白米一萬一千八百卅二叺五百十俵大豆四萬七千百卅三叺小豆八千九十六叺小麥一萬四千三百五十二叺荏子千七百六十二叺粟三百九十五叺三千七百五十一俵粉米二千七百七十五叺蕎麥白叺糯米七百七十六叺なり▲海員試驗受驗者 朝鮮船舶職員第一回試驗は來る十日より仁川海事出張所に於て施行せらるゝ事となりたるが同日體格檢查十二日筆記試驗にて出願者は一月末日迄にて甲板部二十九名機關部十名中鮮人四名也き▲武田支店長歸任 大阪商船會社仁川支店長武田近次郎氏は今回臺灣安平打狗支店長に榮轉したるが同氏は大正三年九月著任し現に商業會議所評議員として公共事業に盡したる處多大なりし赴任は多分本月中旬末頃なる可く後任者未だ決定し居らずと▲燐寸會社認可 朝鮮燐寸會社設立認可は仁川船渠會社と同時に認可の指令ある模樣なりしが船渠會社の認可の指令は既に道府を經由して二三日中に到著すべく燐寸會社の認可申請に對しては三四日遲れて本月上旬末認可の指令ある可しと

【平壤】

▲地價約四割方昂騰 昨秋來土地熱の勃興に伴ひ土地價格の昂騰を來たし而も買方の希望者あれど容易に手離すものなきは旣報の如くなりしが新春に入るや益々昂騰の氣勢を示し昨年一月中の平壤府內に於ける賣買價格は

上等地 田(一反歩)八四〇(圓)▲宅(百坪)二、〇〇〇
中等地 田(同)三六〇▲宅地(同)四〇〇
下等地 田(同)二一〇▲宅地(同)一五〇

なりしが本年一月に何れも約三四割の續騰を呼び土地賃貸價格は昨年一月中と大差なきも府外卽ち府附近の大同郡內に於ける昨年一月中の水田、畑の時價は

最上田(一斗落)六〇(圓)▲上田(同)五〇▲中田(同)四〇▲下田(同)二〇より一〇

のところ現今は何れも約四割以上の昂騰を告げ畑の價格は水田と差したる變化なく而も舊樣依然として寶物は容易に市場に現はれざる模樣なり地價の騰貴は好景氣に伴隨する事象なれば此方面すらも亦市況の殷盛を推知するに足るべし▲四銀行預金及び貸出 平壤四銀行一月末貸出總額は三百二十四萬四千二百十圓二十四錢五厘預金總額は一百七十一圓八十九錢にして之れを各銀行別とすれば平安農工銀行貸出一百八十八萬九百二十七圓四十九錢五厘同預金五十六萬五千八百五圓二十九錢朝鮮銀行支店貸出六十五萬八千五十圓六十七錢同預金六十六萬一千三百三十九圓三十六錢漢城銀行支店貸出三十一萬七千六百三十六圓二十八錢同預金十八萬四千五百八十八圓二十四錢なり▲學校組合會 學校組合にありては二月二日第十八回組合會議を開催すべく議案は(イ)六年度歲出入豫算案(ロ)國庫補助費申請の件(ハ)組合金庫事務取扱契約延期の件(ニ)歲內各項金額流用の件等なりと因に大正六年度組合豫算歲出入は六千七百六十三圓也▲稅關通過貿易 平壤稅關一月中通關貿易額は二十五萬五千七百四十二圓にして輸移入二十五萬二千三百六十七圓輸移出三千三百七十五圓なり因に金塊出廻は十六萬一千圓なり▲柴田氏持株決定 既報平壤大和町丸吉商會支配人柴田鈴三氏より朝鮮製糖株式會社申込の發起人加入二百株引受の件は其後發起人に於て協議の結果柴田氏は勸誘的指定以外なれど却て指定の板倉、宮川兩氏が都合ありて辭退し幸ひ其振當二百株の殘存するあれば結局承諾を與ふべく決定し兩三日前右の通知ありたる由之れにて平壤の同社株主は大橋恒藏(百株)柴田鈴三(二百株)の兩氏に決定したり

【群山】

▲商議委員會 既報二十九日群山商業會議所商議員總會に於て附議したる大正六年度豫算案は委員附託となりたる由にて翌三十日委員會開催凝議の結果原案に多少の修正を加へ左の如く決定したりと歲入の部賦課金二千六百八十九圓雜收入四百四十二圓繰越金一百圓計三千二百三十一圓歲出の部諸給與金二千零十八圓五十錢所費一千百十圓豫備費一百零二圓五十錢計三千二百三十一圓等なり▲陳情委員上道 [illegible]に提出したる既報群山米穀取引所創立認可申請に關し近く委員二三名全羅北道廳に出頭し陳情する處あるべしと

【忠州】

▲郡守代理就任 忠州郡守徐晦輔氏辭任につき庶務主任田中勳氏郡守代理として就任す▲記念品贈呈 客臘辭任したる忠州憲兵伍長偶原長藏氏及一月廿三日辭任したる忠州郡守徐晦輔氏多年の功勞に酬ゆべく官民相謀り記念品を贈呈す▲班長榮轉 忠州憲兵分隊班長竹軍曹は清州憲兵隊附を命ぜられ[illegible]日出發赴任の筈なるが忠州官民有志三十名は一月三十日同氏を錦町末廣に招待し盛大なる送別宴を張れり

人事消息

▲原田信三氏(京城藤田組出張所長) 二日朝入京浦尾旅館へ
▲河村新吉氏(驪州憲兵分隊長) 一日入京濟光館へ
▲村田秦一郞氏(庶務課長) 二日朝南大門驛發汽車にて平壤鑛業所に出張六日歸任の筈
▲生田清三郎氏(水產課長) 水產組合總代會に出席並に漁業狀況視察の爲め三日朝南大門驛發汽車にて釜山に出張

連絡問題

内地から朝鮮へ、滿洲へ、支那へ、歐羅巴へ——歐羅巴から、支那から、滿洲から、朝鮮から、内地へ——何方から何方へ行くにしても下關から釜山、釜山から下關、朝鮮海峽百二十七浬の波の上に十時間は過されねばならぬ。あの連絡船の船室に立ち迷ふスチームとペンキの匂ひ大陸と本土とを繋ぐ新日本の大動脈の匂と嗅いで釜山の埠頭に下り立つた程の人は此の大動脈の搏動の永へに健全にそして益々盛ならんことを希ふたであらふ。さるにても、霧、風、雪、浪、冬將軍の襲ふまゝに此の頃頻々として續出したる連絡船の故障は我等をして此大動脈に就いて暫らく考へさせるものではあるまいか

▲關釜連絡船は、現在、貨客を何れだけ輸送し得るか

外國の連絡船の大體に就いて一瞥した後に現在の關釜連絡船が何れだけの貨客の輸送能力を以て現在——若くは最近の過去に於て——何れ丈の貨客を運搬してゐるかを見やう。今、高麗、新羅、壹岐、對馬、さくら、御嶽六隻の貨客兩用及び貨物用の連絡船に就いてその總噸數の合計を見ると一萬三千百八十噸、登簿噸數の合計は六千八十五噸でつまりこの範圍内の容積噸數だけ貨客の爲に提供し得るのであるが此計算から割り出した旅客定員の總計は一等が百六十九人、二等が四百七十六人、三等が千七百七十六人

◇各等を通じて 二千四百二十一人、貨物の積載量が二千四百噸で即ち各船が一齊に其輸送能力の限度まで活動するとすれば其一航海に二千四百二十一人の乘客と二千四百噸の貨物とを運搬し得るのである然らば此の輸送能力に對して實際何れだけの貨客が輸送されたかに就いて檢べると大正四年には

◇釜山乘船客 が九萬八千七百三十四人、内一等二千七百四十九人、二等一萬三千五百六十五人、三等八萬二千二十人、降船客が十萬四百六十八人、内一等二千九百十九人、二等一萬四千二十六人、三等八萬三千五百廿八人、大正五年には乘船客が十萬七千百卅一人内、一等三千十二人、二等一萬五千二百十八人、三等八萬二千二十二人、降船客が十一萬二千三百十九人内一等三千三百七十七人二等一萬四千八百六十八人三等八萬四千八十二人更に之を

◇月別にして 釜山乘降船客を大正五年度の數字に見るに 一月、一萬四千八百〇六人。二月、一萬四千八百九十三人。三月、二萬〇五百八十七人。四月、二萬七千七百四十五人。五月、一萬八千六百八十九人。六月、一萬四千三百廿八人。七月、一萬八千〇五十三人。八月、一萬一千〇七十八人。九月、一萬五千九百六十一人。十月、一萬四千九百四十五人。十一月、三萬四千百六十四人。十二月、一萬八千三百三十四人となり次に貨物の方面に於ては大正四年の輸移出入貨物は、輸移出十一萬七千五百廿八噸、輸移入九萬八千六十七噸合計廿萬五千五百九十六噸五年度の

◇輸移出入貨物 は、輸移出十四萬八千六百七十八噸、輸移入十一萬六千六百七噸合計二十五萬九千二百八十五噸で五年度の移輸出入貨物を月別にすると次の如き數字を得る 一月、一萬八千二百五十二噸。二月、一萬三千五百六十四噸。三月、一萬七千四百九十三噸。四月、二萬六千百四十五噸。五月、二萬〇七十六噸。六月、一萬五千五百七十七噸。七月、一萬五千百九十八噸。八月、一萬四千五百三十三噸。九月、二萬二千九百九十七噸。十月、一萬六千二百五十二噸。十一月、二萬二千二百四十四噸。十二月、四萬二千四百九十四噸

關釜連絡船要目

要目	總噸數	登簿噸數	馬力	速力	吃水	石炭消費量	乘組人員	船長	機關長	事務長	旅客定員一等	二等	三等	計	貨物積載量
高麗丸	三〇二八噸	一三九九噸	[illegible]	[illegible]	一八尺	四五噸	一〇五	五十嵐千之助	内田敵	山田秀太	四三	一二八	四四八	六一九	四〇〇噸
新羅丸	三〇二二	一三九八	[illegible]	[illegible]	一八尺	四五噸	一〇五	松原善之助	松尾喜一	鬼頭虎哉	四三	一五二	四四〇	六三五	四〇〇噸
壹岐丸	一六〇〇	七七六	[illegible]	[illegible]	一四尺	三〇噸	七七	牧村發之助	楢崎磯右衛門	秋田類太郎	一八	六四	二三四	三一六	二五〇噸
對馬丸	一六〇二	七七八	一八五	[illegible]	一四尺	三〇噸	七七	中野良吉	栗原茂	寺見保介	一八	六四	二三九	三二一	二五〇噸
さくら丸	三〇五八	一一九二	—	—	—	—	—	服部柴太郎	山縣文人	飯田和一	—	—	—	—	三〇〇噸
御嶽丸	八六〇	五四二	—	—	—	—	—	中村錬吉	西山新之助	—	四七	六八	四一五	五三〇	八〇〇噸
合計	一三一八〇	六〇八五									一六九	四七六	一七七六	二四二一	二四〇〇噸

讀者より

▲連絡船問題は近來の好題目で朝鮮に在る吾人にとつて連絡船の設備の如何は直接の利害問題だ大に徹底した研究をやつて下さい(京城南大門通三郎生)▲連絡船の乘客の待遇に就いて意見がありますが書いたら載せて呉れますか(釜山、一商人)▲關釜連絡船には歐米航路に特別三等室のある如く特別二等室があつてこれを買ひ切つて旅行なさると御家族連れには至極便利でまた經濟です(一給仕)

◎將卒五百餘名 南漢山城に野營

龍山歩兵第七十八聯隊將卒五百餘名は耐寒行軍の爲一月三十一日午後五時半廣州に來着官民二百餘名の出迎を受け威風堂々南漢山城に入り野營し翌二月一日午前七時半凜烈たる寒風を冒して龍仁郡に向け出發せり この日内鮮官民合同し五百の將卒に對し汁粉の饗應をなし歡迎の意を表すると共にその勞を犒へり(廣州特信)

◎暴騰!! 木炭と薪と牛肉

▽生活費の增加—▽舊正月と貨車拂底—▽近く下落の見込み—▽肉類は四錢上り—▽今年は生牛の不足

歐洲戰亂の影響をうけて總ての物價がズン〱騰つて行くうちに別けて昨今の嚴寒の爲め暴騰したのが木炭と薪と牛肉である

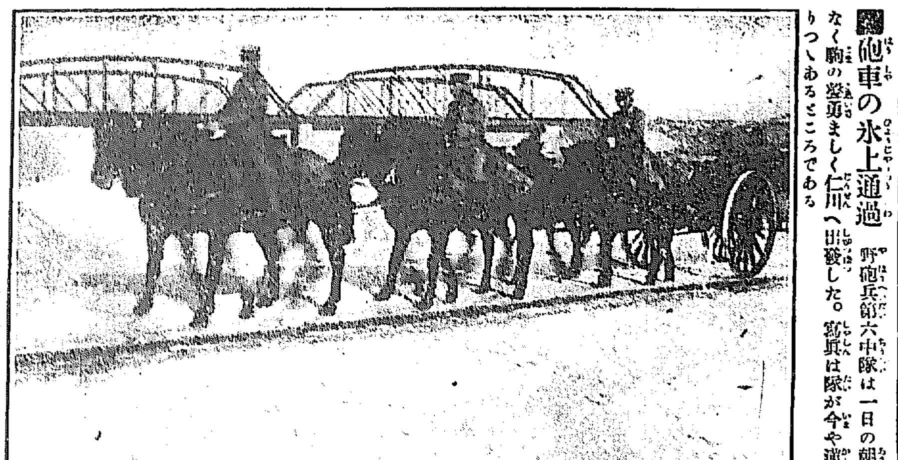
■木炭は暴騰中 一俵約五貫匁入り五六十錢のものが一圓三四十錢となり牛肉も昨秋以來四錢方騰つたこれでは月給取りなどは一般に減俸されたと同樣の結果になる、最近木炭の暴騰したのは其の間商人の買占めにもよるがまた朝鮮の舊正月と貨車の拂底にも原因しそれに從來から送る廉い炭の杜絶したにも原因する根炭は京義線の新幕邊から供給され拔炭白炭は京元線の金谷鐵原あたりから來るそれが一時前述の原因で供給が杜絶れた爲先日の大非値を示したのである、併し昨今京元線の木炭は南大門驛に一萬二千俵ばかり到着し猶ほ

■仁川方面から の對州炭の上等も廉く供給されるから此の調子ならば今にドシ〱下落するであらう、殊に一時木炭の暴騰を見越して素人で買込みした向きも多いとのことであれば今に一俵五六十錢に下落する見込である、目下南大門驛の取引は一俵五貫四五百匁入として九十四五錢乃至一圓七八錢見當を上下して居る、次ぎに肉類は牛の内ロース百匁三十錢上肉二十二錢細切十二錢豚肉の廿六錢二十二錢で何れも四錢上り鷄肉には異りなしとのことなれども

■肉はまだ〱 騰るとのこと 京城の牛肉は主に附近の京畿道から江原道方面の牛を供給されて居るが昨年の牛皮暴騰の結果牛を屠殺し過ぎて今年は牛が不足となつた爲めである、のみならず昨今は生牛の値が不廉い代りに牛皮と油が廉く到底これでは商賣にならぬとのこと肉屋では此の上また値上げするとの意嚮で今年の七八月から秋にならねば下落すまいとのこと、お終に薪は駄馬一駄(三十貫)一圓五十錢以前から二十錢方騰貴した、これも木炭同樣漢江が解氷しなければ下落の見込みがない

■漢江の結氷したる爲め上流から薪を積んで——二日午後零時[illegible]にて

■砲車の氷上通過 野砲兵第六中隊は一日の朝、寒風にいななく駒の姿勇ましく仁川へ出發した。寫眞は隊が今や漢江の氷上を横りつゝあるところである



◎仁川觀測所の自動計に感じたる二時五十七分間の震動 震源地は南洋ヒリッピン群島附近か

仁川觀測所報に依れば本所自動計は一月三十一日正午頃遠地大地震の波動を感じたるが其記錄に依れば震動の一部とも最も鮮明に現出し午前十一時五十分五十三秒著しき初期微動を現はし五分七秒間の後

▲俄然主要動に 移り午後零時七分頃震動最大に達したるが震動大なりし爲め推針記象紙外に進出し長大振幅は不明なるも十ミリ以上に達したるもの丶如く其後倍數ト顯著なる震動を現し零時二十六分二十三秒に終期微動に入り漸次微弱になり遂に三時二十四分に至り全く靜止せり其震動繼續時間は前後約二時五十七分に達したるのみならず

▲一時間に渉る 著しき震動を現はせるは稀に見る處にして盖し震源地附近にては非常の大地震なりしなる可し尚本地震の距離を推算するに二千八百キロメートルにして、其方面は東北或は南西に位し其距離は大正四年五月一日及び五年一月一日起りたる北太平洋タスカロラの近海附近に起りたる大震と略ぼ一致するも今回は震度やゝ強く震動狀況を異にし且つ非常の大地震に拘はらず未だ何處よりも報告無きを以て見るに南洋ヒリッピン群島附近洋中に起りたる大地震なる可しと觀測さる(仁川)

◎電線三千六百尺を窃取す

一日夜漢城[illegible]安金鐵に到る千二百ボンド電線三千六百尺を窃取したるものあり南部警務部より高橋巡査部長出張目下急行犯人捜索中(永登浦特電)

◎主人の金で豪遊

釜山南濱一丁目金物商尾崎某方雇人福永松彥(二六)は昨年九月より同家に雇はれ去る一月賣掛代金三百七十圓を携へて木浦に至り同地本町二丁目長崎屋旅館に止宿して大盡風を吹かし櫻町遊廓にて豪遊中を木浦署の刑事に怪まれ引致取調べの結果前記の罪狀暴露し尚引續き取調中

◎嬰兒燒死を遂ぐ 慶北

慶北[illegible]山郡萬山面東部洞居住石島貞次郎方にて二十八日午前十一時四十分頃生後四箇月の男兒を置炬燵中に臥床せしめ置きたるに其覆ひたる衣類に火が移りて件の嬰兒は窒息死亡し火は燃え移りて大事に及ばんとせしも里民が駈付けて直ちに消止めたり

◎手を縛り上ぐ 全南光陽

光陽土谷面林洞里李泰德(二六)は一月十五日午後八時頃慶南河東郡岳陽面の金俊金(四五)が歸宅の途次を西里の山路に待伏せ俄かに手拭を以て同人の兩手を縛し所持の煙管一本及び髮指物を强奪し一月二十一日河東警察署に逮捕され目下取調中

◎手提金庫を窃む 慶南馬山

馬山府午東里李鶴秀(二三)は一月十九日夜豫て知合ひにして屋内の模樣を熟知し居れる石町[illegible]屋捷鎭植(三三)方に忍び込み家人の熟睡中現金二百十三圓在中の手提金庫一個を窃取し自宅に隱匿中を馬山警察署の手に逮捕されたる現金は全部發見せらる

◎活辯の横領 平壤 南門通

平壤南門通活動寫眞常設館歌舞伎座專屬辯士成田錦声(二三)は一月十三日午後三時頃龍[illegible]彌生町遊廓泉樓方抱娼妓西ひろ[illegible]が高松警察署へ納付すべき科料金二圓を[illegible]憲兵分隊に納付方を頼まれ之れを着服して平壤に流れ來りたるを平壤署の刑事に探知され取調べの上横領罪として去月三十日檢事局送りとなる

◎詐欺 平壤南門町

平壤南門町土木請負業山崎龜市(四三)は昨年六月中平壤慶上里より牡丹臺に通ずる道路を工事中毎日人夫の繰出方を呉納奨外一名の朝鮮人に依賴し人夫の賃金は傳票と引換にて渡すべしと詐稱し人夫數十名を使用し十一圓餘を支拂ひたる殘金九圓四十二錢は言を左右に托して支拂はず呉外一名より平壤署に告訴したれば取調べの上一月三十日詐欺犯として一件記錄は檢事局送りとなる

◎凍死頻々 平南

平南大同郡西緖里農金錫鉉(五九)は一月十七日江西郡東津面龍背里に於て凍死せり又一月二十三日大同郡柴足面上涌里に於て鮮人乞食體の推定年齡六十歲許の男子及び一月十八日午前五時頃江西郡水山面佳興里三統四戶鄭東仁(三二)は同里道路上に於て凍死せり次に平原郡檢山面栽枝里八統八戶崔扶多(六二)は一月十七日同郡新成里に於て凍死したりと

◎舊正月と平壤 平南地方は

平南地方は客秋に於ける農作物豐穰の爲め一般鮮人の金融例年に比し潤澤にして商取引は順調に經過し近年稀に見る安泰の舊正月を迎へたり平壤府内鮮人は舊元旦に於て門戶を閉じ業を休むもの多く内地人と取引關係を有する商人の如きは年末に際し二重の取引計算をなす有樣にして一般に不便を感じ居れるも舊慣を打破し陽曆に準むるもの尠し(平壤)

灯ともし頃

▲以前平壤民長として名聲があり落不羈の詩人として名聲を聞ねて居つた鐵城熊谷直亮氏は朝鮮を去つて以來杳として消息を聞かなかつたが▲聞く處に由ると氏は其後落莫なる生涯を送つて居る内に痼疾の糖尿病に加ふるに腦溢血症に罹り遂に半身不隨に陷り今では熱海病院の一室に起臥して常に夫人の肩に扶けられて廊下などを歩いて居る悲慘の狀であると聞くが當年の意氣思ひ合せて氣の毒の感に堪へね▲或人から大村友之丞氏が之れを聞いて一夕舊知と晩餐の席上で此事を談り出で鐵城氏を慰める爲め餐を共にした形で若干宛出金して牛肉代として其意味を書き添へて鐵城氏に送つた▲熊谷氏は友情の厚つきを感じ轉た當年の意氣豪壯なりしを追憶し書を寄せて謝し其の終りに一絶を賦して▲曰く『湯藥經秋感慨長。當年意氣壯風霜。美人烈士相倶老。夢裡江山想漢陽。』と氏を知る者亦一掬の同情なき能はざるべし

演藝案内

御成座 御成町 電話二九一 二月三日開演 中村梅昇一行 岩見重太郎 寺子屋 菅原天神記 (配役)[illegible]

大正館 櫻井町 電話八七三 二月二日より特別大寫眞提供 ○實寫 英國に於ける英國オリンピック大會の實況 ○喜劇 叔母の訪問 △丁抹ノルディスク會社傑作 探偵大活劇 怪婦赤髮の女 全三卷六千呎 [illegible] △米國[illegible]會社傑作 滑稽活劇 デブ君の飛行 全二卷二千呎

浪花館 明治町 電話二六〇 ○大阪親友派浪界之明格 竹川馬生一行再び出演續物 二月一日より六日間日延なし △義烈百傑(一夫)△四ッ谷怪談(廣九郎)△百文中の一(光若丸)△向井蕎九郎(条作)△忠臣義士、水府公(馬生)

黄金館 天然色活動寫眞株式會社朝鮮一手代理店 電話二六三七 早川直營 二月一日より提供の三大寫眞 [illegible] △毎夜五時半開演仕可候

壽座 京城壽町 電話五七八番 二月二日晝夜より初日開演 大阪若手大歌舞伎 中村新駒、市川鶴之助、市川瓢藏一行 [illegible]

山縣五十雄 村上唯吉共著 富の道しるべ 價十五錢 郵税二錢 京城日報社代理部 京城太平通 振替三〇〇番

院長上京中の處今般歸院 右記肛門療院增設 京城黃金町三丁目 電話二一四四 三番 振替京城三二三八番

内科 眼科 小兒科 本田醫院

本田醫院附屬 痔核。痔瘻。脫肛痔 裂痔。痔出血。直腸脫

京城 肛門樂注射療院 肛門病の説明[illegible]郵券二錢要す

株式會社第一銀行 第四十一期營業報告 貸借對照表 [illegible]

東京 竹内製作所 機械的製作 新形ペン式 京城本町二丁目 釘本藤次郎本店 電話四五、二七〇、七四 振替京城二五六 價格表送呈

朝鮮鑛業要覽 定價一部一圓廿錢 附圖 朝鮮地質鑛產圖 京城日報社代理部、大阪屋號書店

模範牛乳 ニウソ 石鹸 洗粉 牧主 獸醫 肥塚正太 京城蓬萊町四丁目 東亞牧場 電話五二[illegible]

(明治三十九年九月八日第三種郵便物認可)

朝鮮の消防はこんなに進歩した
昔使つた奇抜な道具は鎌、鋸、釣瓶

明治四十年(舊韓國隆熙元年)警務顧問丸山重俊氏が韓國宮中に消防隊を編成した時迄は朝鮮には消防隊又は消防組なるものはなかつた尤も

▲當時日本人側 には京城、仁川、釜山、木浦、平壌、元山、大邱、新義州等に理事廳所屬の消防組があつたが何れも自國居留民だけの火防機關たるに過ぎなかつた其の後協約によりて日韓警察機關合一し警務顧問廢せられ韓國内部警務局が全國の警察事務を處理する樣になつたとき今の愛知縣知事松井茂氏が釜山理事官より警務局長に轉任して始めて消防組織を各地方に奬勵し既設理事廳消防組に對しては設備の改善を促しつゝあつた内又々日韓協定の結果消防事務の主管は警務總監部となつたが總監部は警務局時代以上に

▲設置と改善と を奬勵し民衆も漸く其の必要を感じ來つたので總監部開始當時は全道を通じて僅に三十九組の消防組に過ぎなかつたが今日では七百十五組の多數に達したさうして從來の消防組は部落の組合組織であつたが昨年總督府令の消防組規則が發布されてから之等は皆警務部長の職權に依つて設置された警察の機關となり警務總監部が全體を統一する事になつたのである消防組織を持つて居らなかつた舊韓國時代の朝鮮人は如何なる消火方法をして居たかと云ふに記録の徴すべきものはないが傳說や遺物に依つて左の諸點が窺はれる

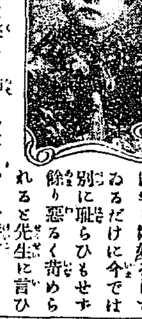
▲軍隊火災警防 李朝開國の始めから火災には軍隊を出動せしむる事となつて居り開國四百七十八年(明治三年)訓練都監、禁衛營、御營廳、總戎營、龍虎營等の軍隊に鎌、鋸、引綱、補、釣瓶等の消防具を備へたが出動に際しては數多の上官を經て允許を得なければならぬので其の間には火事は消ゐると云ふ始末なので一回も出動した事が無いそうだ又右等の軍隊中に巡邏軍と云ふのがあつて京城市内を東、西、南、北、中の五區に分ち夜間十時後各區を巡邏して非常を警め及び人民の妄りに外出するを禁じたと云ふ事である

▲王宮火防設備 王宮内に武藝所なるものがあつて宮殿の守衛之れに匝し前記軍隊と同樣の防火具を備へ衛兵と相須つて王宮の火防に任じたが何等かの都合で火災があつても實際活動した事はなかつたさうである

▲警務廳時代 開國五百一年(明治二十一年)捕盗廳に代つて警務廳が設けられ京城市内の警務署に防火具として鐵、鋸等備へられた之は巡檢(巡査)をして使用せしむる筈であつたのだが其の大さや重さが巡檢一人では取扱兼ねたので使用しなかつたと云ふ事である其の遺物は今警務部消防隊に保存してある(つゞく)

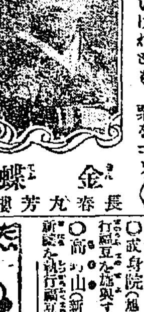
東無邪氣は合せ画

三千代 清津みやこ



今年十三になつた三千代は壺聞學校へゆく時には袴を穿いて尻切草履を引摺つてゆく、清津と言へば狹い所だから雛妓だ舞妓だと惡太郎に調戲はれるけれども、九ツの時から足かけ四年も雛妓をしてゐるだけに今では別に恥らひもせず餘り惡るく苛めれると先生に言ひつける、學校から歸つて來ると姉さんたちからお稽古をする『三千代は唄は何が好きかね』と聞くと『館山』といふ『嫌ひな唄は『どん〳〵節よ』となか〳〵味を言ふ、雛妓の少ない土地だけに三千代の悠うした無邪氣が大へん喜はれてゐる

金蝶 長春丸芳樓



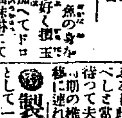
金蝶は取て十三になる、顏立ちが栗のやうに丸いからでもあるまいけれども栗が非常に好きで、あとから姉さんに見つかるとお稽古の時に叱られるのは怖いけれども、栗をゴリ〳〵喰べながら活動寫眞を見るのはお客さんと一緒に山に遊びに行くよりも好きだとある長春には露西亞人があるが、露むしやの怖い顏の露西亞の伯父さんの座敷へ出るのは始めの間は怖かつたが『可愛い日本娘』として掌に乘せるやうに可愛がられるので却つて此の頃では好きになつたさうである

仁川の節分祭

京城高女入學願

神社とお寺と教會

〇鳳閣寺(旭町二) 來る二月三日午後七時より節分に付特別星祭及び誕降供養行ふ由
〇東本願寺(南山町) 三日午後七時より土曜講話あり稱は四日午後七時より日曜講演あり
〇開教院(本町三) 三日午後一時より註經講布教所に於て鮮人教育あり
〇武身院(旭町二) 三日午後七時より星供修行福豆を施與する由
〇高野山(新町) 三日午後二時より節分星祭新修を執行福豆及び御守を施與する筈



〇玉子の厚燒

商況

讀者文藝

かぜ ねつ 最良藥
アンチピリン丸

第拾壹回決算報告

帝國公債信託株式會社

新春の運だめし 來月初旬抽籤の第六十五回 一等二千圓 十五本 勸業債券合名會社 大阪市南區天王寺

片山政藏商店 大阪堂島米穀取引所仲買人

ヒゲタ醤油 銚子港 田中玄蕃釀造 代理店 京城明治町一丁目 山邑京城支店

撫順塊炭 西崎商會

資本金參百萬圓 株式會社 漢城銀行 京城府南大門通

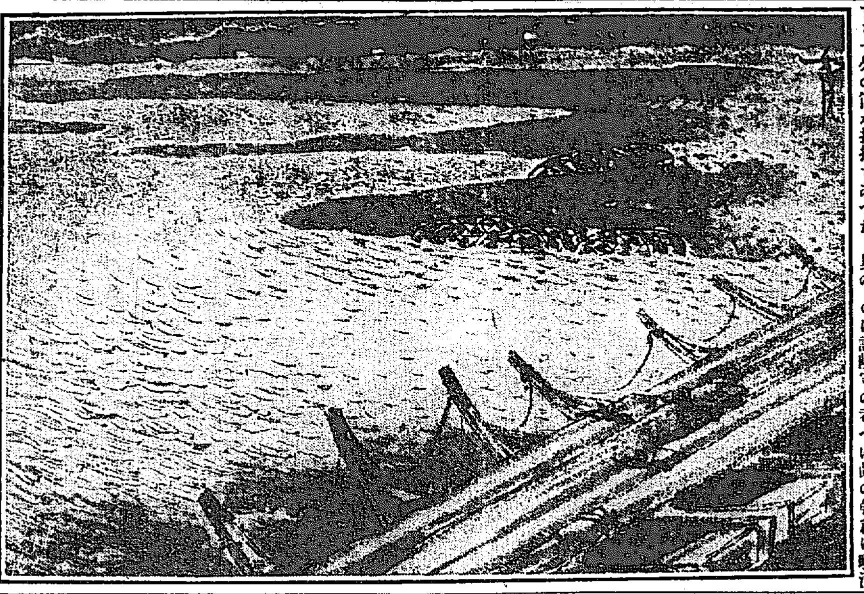
優等清酒 一鶴 發賣元 本莊酒店 京城永樂町二丁目

木炭 廉價販賣 新幕産根炭上等 三幸洋行

明君道中記

第四十八席　田邊南龍口演

家光公は箱根山にて危き處を御脱れなされたが是が抑も初度の御難で、宇都谷峠まで御出になりますと名にほふ東海道名代の難所、右手の方の林の内より又々家光公の御輿物を臨んで鐵砲を射込んだ者があつた、近侍の人々大きに驚き、ソレ曲者と各々押取り刀で林の中へ來つて見たが曲者は退散いたしたものと見えて更に人影はございません、林の中を探すと十匁の筒が打捨てあつた、其の



傍に三ツ巴の紋の附いた彈藥箱が捨てありましたから是を取上げて持參り、此の品が上り物となつて後に詮議をいたしまする、是が二度目の御難、第三度目の御難といふのは大井川まで居らせられると、遠州掛川の城主朝倉筑前守が御馳走の爲に作りました船橋がある、此の船橋と云ふのは彼の廣い大川に船を横に繫いで殘らず板子を敷詰めまして其の上を渡るもので、宛然平地を行くやうでございます、悉皆出來上つたのを老中酒井讃岐守が檢分をして早速に朝倉家の役人へ申し入たのは「酒

酒「イヤ〳〵決して相成らん、元々此の大井川は東照宮が深き思召あつて橋を架けずに置かれたもの、一ツには要害の爲二ツには上り下りの人々に難儀を知らしめん爲である、それを橋を架けて渡つては東照宮の思召にも背く、猶且將軍家は蓮臺にて御渡し申せば此の橋は速に取除けまする樣」と强てと云つてとう〳〵此の橋を取毀してしまひました、と云ふのは讃岐守の考へに此の朝倉は駿河大納言殿の附人故船橋の内に何があるか判らない、間違ひがあつてはならんと思ひましたから取除けさしたのでございます、果せるかな此の橋を渡つたら大變、實は船の中に四人の曲者が隱れ居て將軍がお渡りになつたら船の内より飛出して家光公を刺殺さうと云ふ巧みがあつたのでございます、それを察して酒井讃岐守が取除けたのであるが實に危險な譯で、是が第三度目の御難でありますが家光公も御苦勞をなされたお方でございます、然う云ふ次第でありまする

から掛川城へも立寄らずして此處を打過ぎ是より無恙京都へお入りに相成りましたが、將軍家御親子は其儘二條へ成らせられました、何にいたせ五萬三千人といふ人數が繰込んで來たのでありますから京都の騷ぎは大變でございます、別けて二條所司代板倉周防守重宗は此度の事に就て一方ならぬ御骨折でございます、諸役の内で此の所司代と云ふお役が一番六ケ敷といふことで、所司代の元祖は板倉伊賀守勝重でございます、二十年間勤めて何の落度もなく然し老衰をしたといふので此のお役を辭すと、家康公お聞濟なされて「家「惜しいもの勝重永年の間勤役太儀であつた、それに就て所司代後役は何者に申し付けやうか、其方が眼識に叶つた者を申してくれい「勝「御役の中で所司代は六ケ敷もの普通な者には勤まりません私の伜周防ならば首尾能勤めることが出來やうと存じます」と申し上げたから家康公是を聞かれて、手前味噌は鹽が辛い、手前勝手なことを云ふものだと思召して「家「コリヤ伊賀周防は未だ弱年故所司代の大役は勤まるまい「勝「子を見ること親に若ず周防ならば必らず勤まりまする「家「左樣か」と茲で後役は伜の周防守重宗に仰付られた、周防守は年十八歳伊豫の松山で五萬石を領して當代の技倆人、將軍家のお目通りが濟んで東海道を上りましたが、宿々では出迎ひをいたして其の勢ひは廣大でございました

愈々寒さ來れり
冷性で御困りの御方は―
津村本店の
▼人參エキスを
御存知無き御方でしよう
京城本町一　電話一四八〇　振替三五一
津村兄弟商會本店

外科一般　皮膚科
泌尿器科　花柳病科
院長　安部修三
京城永樂町二丁目金光教會隣
安部醫院
電話四一九番

婦人科　產科
二宮醫院
京城壽町四一
醫學士　二宮亮吉
電話一二〇一番

二月四日　九星
舊正月十三日丁丑
本命二黑　坤

▲二黑　頭押に乘る事有る日新事見合 東方は吉　船劍 坤▲三碧　向ふ見ずの事有る日新事手控 萬事は吉 女子は行儀を守るべし▲四綠　中運の日新事手控常の事は吉 散財を防ぐべし▲五黃　五損となること有る日注意新事手控 樹を植ゑるは吉▲六白　法度に叶ふ日轉居行商入學名弘家作金談業進求緣婚禮入籍の和を計る等萬吉▲七赤　技倆を顯す日轉居開業等皆吉 女子は學藝により立身を爲す頗ぶる有望の日也▲八白　秩序の迹ふ事有る日新事手控 萬事士工は妨なし▲九紫　巧妙なる日轉居開業入學名弘求職造船嫁娶取特許出願等萬吉▲一白　皮相美事有る日新事手控萬事は吉 他物に用心せらるべし

御料（ごれう） 御園白粉（みそのおしろい）

肌の荒を防ぐ御化粧法

今日此頃の寒冷さの烈しい折にも皮膚を毫も荒らす事なく何時も晴々とした美くしいお姿を保ちますには、先づ何よりも皮膚の養ひが大切です、其れには朝夕の御顏洗の後とか又御風呂を召しました後では、必ず皮膚の荒を防ぎ肌理を細かく滑らかにし、皮膚の色艶を麗はしくする天下一品の化粧水御園四季の花をお塗けになり、御化粧する時には、ノリとノビとがよく誰方の皮膚にも容易く美くしく附着く御園白粉をお粧け遊ばすに限ります。

白粉が斑點に着いたり又美くしく附着かぬ時には皮膚を柔軟にし白粉の附着をよくし、お化粧保ちをよくする白粉下御園クレームの極く少量を掌に取分けよく煉る樣にして顏一面に斑點のない樣に均で粧けますと、白粉のノリとノビとが非常に良くなり、思ふ存分の美くしい御化粧が出來ます、又肌や胝を防ぐにも此御園クレームが一番です。

御園クレーム　定價　金十錢　金二十錢　金五十錢

御料御園白粉本舖　伊東胡蝶園
御料御園白粉發賣元　丸見屋商店

診察時間　自午前九時至午後六時
初診の御方は可成午前中
京城長谷川町一丁目（朝鮮銀行裏門前）
シメノウチ齒科醫院
電話八二二番

資本金五百萬圓
頭取　安田善三郎
★
京城本町壹丁目
株式會社百三十銀行京城支店
電話五八番　振替貯金京城二一九三番
銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候
爲換取組先は内地各方面並朝鮮樞要の地有之候

攝津灘
大塚釀造所吟製
京城本町二丁目
發賣元　前田酒店
電話一三七番　振替口座四三五番

營業品目
肥料部
蒸製骨粉、乾血、蹄角粉
星印配合肥料、細工用地骨
細工用蹄角各種膠及膠原料
石鹼部
化粧用石鹼、工業用、家庭用石鹼、浮石鹼、粉末石鹼
牛脂、椰子油、鯨油、其他油脂類、苛性曹達、洗曹達
京城東大門外紅葉町
朝鮮肥料製造所
電話二六三五番
京城岡崎町一四番地
朝日石鹼製造所
電話二五六四番　電話九七三番
振替口座京城四〇四

二ほまれ味噌
天下一品
龍　醬油
譽　醬油
京城太平通二丁目
日本醬油株式會社出張所
（電話二四五番）

貯蓄預金　元金百圓ニ付日歩壹錢三厘
金壹錢以上何程ニテモ御預申候
株式會社長崎貯蓄銀行代理店
株式會社十八銀行京城支店
京城黃金町　電話四二〇番　五八〇番
振替貯金口座京城八一四番
同　龍山出張所
龍山元町二丁目　電話一八番
諸預金貸付爲替銀行一般ノ業務ハ精々御便利ニ取扱可申候

京城日報

二月三日
（夕刊と合せて八頁）

本紙定價 一部金二錢五厘 一ヶ月金五拾五錢郵送 一ヶ月分前金三ヶ月分金二圓六拾錢 郵券代用二割増
廣告料 ▲五號活字十六字詰壹行金八拾錢▲二號活字八字詰壹行金貳圓六拾錢▲三號活字同上四拾錢 ▲六號活字廿一字詰壹行金七拾錢
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
京城太平通一丁目
發行所 合資會社 京城日報社
電話番號 編輯局三四五番 營業局一二六番 ... 振替貯金口座京城三〇〇番

帝國主義の前途

京城日報

英吉利は世界第一の植民國にして其植民地に對する方針は自治自由を以て母國以外は殆ど別國を以て之を待つの姿あり、世間植民政策を議する者、亦相率ゐて之を取りて以て統一統治の要道と爲すに似たり。然りながら英吉利人自身は則ち遂に此從來の政策を株守すべからざるを覺り、母國と植民地を相結びて之を一統し、一統主義の下に治めざるべからざるを云ふもの漸次に增加し、最近に及びて英國政府は從來の帝國會議部を改めて、母子國代表者會議たらしめむとす。往年統一派チェムバレン氏が帝國主義を提唱したる際には、單に關税組織を改めて經濟上より一統主義を試みむとしたるも、時機未だ熟せずして失敗に終りたり。併ながら是れ主義の政策が失敗したるにはあらずして、其統一を期せむるといふことが、人氣に投ぜざる爲めに之を斷念し得ざりしに過ぎず。然るに千九百十四年歐洲大戰開始以來、英國人皆母子國經濟的及政治的關係の極めて緊密なることを自覺するのみならず、國防上、作戰上、植民地の力に頼ると甚だ大なるものあり。此に初めて從來の別國を以て植民地を待ちたるの甚だ不可なるを覺りたり。最近帝國主義を主張するもの、自由黨内に寡からざるを見ても、時勢の變遷甚だ大なるものあるを知るべきなり。

且英國が自由的植民政策を取るものは、是れ近時の英國植民地が文明殷富自ら立つの力あるが爲めにして、加奈陀濠洲南阿等は其人民の富の程度將た政治的智識の程度、自ら治むるに堪ふるものあるが爲めなり。然れども但植民地に對する政策は必ずしも然らずして、英國も最も保護扶殖政策を取れり。而して其の植民地の進歩せるものと然らざるものとを問はず、別國を以て相待つの非なることは、東西古今を通じて其要を同じうするところにして、英國が十九世紀中、概ね自治放任主義を取りたるは、寧ろ偶然の事と謂ふべく、天下無事の時は、概ね此に由るを得べしと雖も、一朝何事かあれば則ち遂に之を株守する能はず。

所謂帝國主義なるものは、決して母國の利益の爲に植民地を治むるを旨とするものに非ず。寧ろ植民地の富強繁榮に依りて、其共同の利益を增進せむとするものなり。只英吉利は久しきに渉りて、自治放任を專らとしたる爲めに、今日にして帝國主義を行はむと欲せば、自ら強大なる自治植民地をして、相當の發言權を把持せしめざるべからず。英國の保守主義者の顧盼躊躇するの情あるは則ちこれが爲めなり。然れども今日の勢を以て之を云はゞ、英國は遂に其放任主義を棄てゝ、帝國主義一統政策を取らざるべからず。而して英國にして其方策を改むるあらば、世界諸植民國亦相臨みて此に鑑みる所あるべきや言を待たず。

◎鑛業の開發と地質調査（五）

地質調査の應用及び世界重要國に於ける其の調査機關

鑛務課長 村田素一郎氏談

合衆國地質調査所

▲位置● 北米合衆國ワシントン

▲沿革● 合衆國の地質調査は西暦一千八百六十七年以後施行せられたりと雖も本所の創立は西暦一千八百七十九年にあり、爾來益々其設備を擴張して現今に至る一千九百十年の經費約百五十萬弗なり。

▲組織● 本所は內務省に屬す而して其の事業の範圍の廣大なるは世界一と稱せらる、其の分課並に其の狀況を略述すれば左の如し

一、地質部
（イ）地質及び古生物課
（ロ）アラスカ鑛床調査課
（ハ）鑛業統計課
（ニ）分析課
二、地形部
（イ）東部地形課
（ロ）西部地形課
（ハ）地理課
三、水理部
（イ）地表水理課
（ロ）地下水理課
（ハ）應用水理課
四、出版部
五、庶務部

地質部は本所の主腦部にして、地質及び古生物課は岩層、岩石、化石、地質構造及び鑛產物等を調査し、特別の場合を除き縮尺十二萬五千分一、地質鑛產圖、報告書を印刷發表す、而して一千九百十年に於ける課員は主任地質技師一名、地質技師三十名、古生物技師六名、技師補數十名及び補助員千數名あり

アラスカ鑛床調査課はアラスカ半島の地質及び鑛床を調査す一千九百五年に於ける課員は地質技師十一名、地形技師四名を專任とす

鑛業統計課に於ては統計の外鑛業の狀況並に其の盛衰の原因を調査し又鑛業に關する各種質問に應ず一千九百五年の課員は地質技師一名二名の主任統計技師及數名の補助員あり

分析課は化學係及び物理係に分たる化學係に於ては岩石、鑛物、鑛泉等の化學的分析並に製造及び製錬上の研究をなし原料の利用開發上各種材料の電氣、磁氣、溶解、彈力、粘著力、傳導力等各般の物理的現象を研究す本課員一千九百五年には六名の分析技師及び三名の物理技師あり

地形部に於ては地形測量及び地理地文の調査に從事す而して其の測量は地質鑛產圖に用ゆる以外は又行政區劃及び私有地の境界に其の面積測定等乃ち土地調査並に土木工事及び軍事等に資し併せ百般事業經營の基礎たるものなり

水理部に於ける地表水理課は河川の水量及び其の增減を知悉し洪水の時季及び其の損害區域等を調査す其の結果は水力、灌漑、都市の給水等に重大なる効果を顯しつゝあり地下水理課は鑿井に依りて到著し得る地下水を調査す其の結果、灌漑、水又は都市の給水に關し効果を擧げつゝあり應用水理課は水質の試驗に從事し已に腐敗せる木材、炭山附近の排棄物等の流水に及ぼす影響其の他汚水の調査等あり

「大正の青年と帝國の前途」を讀む（二十九）

大谷光瑞

大正五年十二月十二日上海に於て

今日支那皆云ふ、親善ならざるべからずと。而して少數憂國の士を除けば、其多くは、相欺くの言のみ。支那は親善の如き抽象文字に非ずして、必要缺くべからざる借款をなし、而して擔保とせる鑛山を以て、却て民心を激成せしめ、遂に其れを廢約せしめんとす。是果して親善の實なりや、而して口を袁世凱時代に藉り、一千數百哩の大脈たる、鐵道を米國に割き、而も國論を沸騰せしめず、是れ支米親善たると共に、日支仇敵の好適例なり。今又四國借款團を開き、米支新借款を議せり。是古よりへる、以夷制夷の術にして、而も排日の大眼目は、徹底して是を貫けり。我帝國亦借款を名として、利權を得んとす、是支那を欺くに非ずして何ぞや、朋友財を缺き、窮乏せば、自から衣を典しても救はざるべからず、況や餘財あらば、之を與ふるも可なり、窮餘の朋を窘めて、猶利權を索るが如きは、是親信の道なるや。古へ管仲の貧なるや、鮑叔は其利を彼に與へり、而して管仲を貪ると云はず。今は鮑叔は、管仲の衣すら是を剝んとす、是二千年後の管鮑の交と云ふべきか。國際間の事好く商人と異なることなすも、我の露に對するや、管鮑を地下に聘ぶも、未だ恥ぢず、而して支那に對するや、實に刻薄を極む。是日露親善なるも、日支仇敵の好適例なり。日露親善最も可なり、日支亦如此ならざるべからず。今我國の富豪多くは、市井の小人なり、唯利を知りて義を知らず、日支親善の大義の如きは、是を識する鄙俚の頭腦には、之を悟らしむる能はず。彼等今日に至る迄、自ら欺き、人を欺き、詐僞を致富の捷徑とし、刻薄誅求を以て、理財の至要とし、以て今に至る。故に隣國の如きも、利權のあるあれば、餓者の梁肉を見る如く、唯是を得ざるを患ふ。故に利權を得るに非ざれば、借款に應せず、日支親善の如きは、風馬牛のみ。

獨逸領事の演説

昨月奉天獨逸領事館に於ける獨帝天長節祝宴に於て、同國代理領事エドガー氏は臨席せる支那官民に對し左の如き自畫自讃的の大演説を爲せり獨逸が如何に支那官民の籠絡に努めつゝあるか見るに足る可し（天夫）

奉天獨帝誕辰祝宴にて

獨支の邦交は素より敦睦なり小官及び在奉獨國人は皆歡喜に堪へず本日は恭しく獨國大皇帝維廉第二世陛下第五十八次誕辰の佳節に逢ひ貴國各界巨公の惠臨を辱ふし彼我國情益々深密に進き小官及び獨國人民親しく此勝會に逢ふて深く諸公の厚誼に感じ更に榮幸の無限なるを覺ゆ、維ふに我皇登極以來親仁善隣、民を愛する子の如く內は國政を修め外は邦交を篤うし凡百施設は先皇の遺訓を奉承し序を以て進行す眞に宏材卓識天縱英明なる獨國の聖主にして人民愛戴の殷切なる尋常の比す可きに非らず故に一旦戰事發生するや國民皆勇躍先きを爭ふて國難に赴き以て軍を壯にす又在海外の獨國人民は此歐戰猛劇の時に際し本國に馳還し干戈を執りて以て國家を衞ると能はずと雖も猶分に安んじ己れの力を守りて正當營業を謀り以て自由なる安樂幸福を享有するを得る者は我皇帝の化の人に入る深きの致さす處なり一千九百十四年七月墺國皇太子及び妃の途中に戕害に逢ふの時全歐各國の惡感迭に生じ危機一髮に決裂せんとす我皇帝は平和維持見地の下に紛解に勉めたるに料らざりき各敵國は宿謀成熟し之れに藉辭して兵端を啓き我皇帝調停の苦衷を諒せず、終に窮して容易に絕大の戰爭を惹起し人民は勞ひ之れに對敵せざるを得ず團結愈々堅固にして金石の如く開戰以來破竹の勢を以て敵國內に侵入する事已に深く且つ遠く要を扼し敵境を占領する事道里を以て計る可からず赫々たる戰勝は世界の耳目を驚聳せしめ獨國氣魄の大なる世界各國の讚し認識する所たり然れども我皇帝は生靈の塗炭に苦しむを見るに忍びず上天好生の徳を體して同盟各國と協商して講和を提議せり其大義大仁は全世界各國の皆賛賞したり即ち貴國も亦た同情を表し贊義する所、統ては如何せん各敵國は野心を包藏し情まずして萬一の僥倖を懷ひ我土地の攫略を以て快とし最後の一兵迄戰はざれば止まざるの勢あり知らずや獨國は糧食富足し之れを用ふも盡きず國人皆兵にして之れを徵すれば畢く集る而かも軍器日に精巧、國民共同德同心、智勇兼備せり今平和を得ずして戰ふ時は其正理は我に在りて各敵國は憫む可し各敵國は……人民の殘害を念ふと其結果は人の子は孤となり人の妻は寡となり人の父母は獨りとならば其責めは何れの國か之れに任ず可きや我皇帝は仁の極を求めて得ざるも其行ひは仁者は壽なりと敬んで諸公と同じく我皇の無疆を恭祝し併せて獨支邦交の萬歲を祝す云々

日報詩壇

○新年口號（限韻）　伊藤半溪

謳歌清世入新元。不似歐洲戰禍繁。四海同風識聖日。東瀛獨湛大平恩。
旭旗初日洛天恩。聯想歐洲軍旅鬧。以稜威無限澤。餘光萬里照乾坤。
評曰。立意宏大
簇簇雲霞謠酒門。龍蛇迎送人三元。吾儂不管西歐亂。酌酒東風說聖恩。
評曰 槐南先生有龍蛇割晦明、請作雲霞賦、此詩起承勢殊得其神

讀書作文界二大寶典特價提供

伊藤東涯先生著 重野文學博士閲 村山德淳先生校訂（原本十三冊縮冊全一冊）
第拾壹版
操觚字訣
本書は東涯先生一代の大著にして其內容の豐富なる實に作文辭典の最大權威を有するもの也
布裝菊半截八百餘頁 特價壹圓送料八錢 清鮮卅錢 臺灣卅錢

荻生徂徠先生著 小泉秀之助氏校訂 附東涯先生著 用字格
第四版
譯文筌蹄
正本確なる
四六版布裝九百六十頁 特價壹圓參拾錢送料十二錢 清鮮四十錢 臺灣三十錢
▼二書共特價五千部限▲
操觚字訣と共に讀書作文界の二大辭典にして縮刷刊行に方つて內容を改修し五十音に排列し更に東涯先生の用字格を以て去れば中學程度の漢文及作文科參考として坐右缺くべからざる書也
發行所 東京市京橋區疊町 須原屋書店（振替東京四九六〇 電話京橋一五七五）
賣捌各地書肆

各國時計 自轉車 蓄音器
直輸入 卸商 喜多金光堂
京城黄金町二丁目（電話一〇一五番）振替口座七二號

高島平三郎先生序 麻生正藏先生序 沼田笠峰氏新著
わかき婦人の行くべき道
■四六判美本二百五十頁餘■定價八拾錢送料八錢
學校を卒業してから實際生活に入らうとする若い婦人が無知から目ざめて、眞に生き甲斐のある生活をするには何を目標として進むべきか。此書は其道しるべとして、先づ目ざめゆく心に激勵を與へ、若き婦人の本質と其成長とを說き、進むで愛の問題、結婚問題、實際生活の問題などを縱橫に論述したもの、若き婦人の希望と幸福とは、本書を讀むことによつて確かめられますし、又疑惑と不幸とに悶ゐてゐる人は、これを讀んで將來の光明を認めることが出來ます、速かに一讀あれ

高島平三郎先生著
（再版）**婦人の生涯**
▲定價壹圓四拾錢送料八錢

嘉悅孝子先生著
（七版）**怒らず働け**
▲定價八拾錢送料八錢

山本瀧之助先生著
（再版）**一日一善講話**
▲定價七拾錢送料六錢

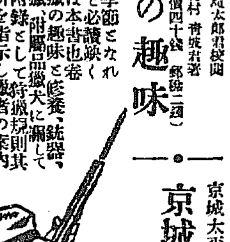
山本瀧之助先生著
（再版）**一日一善日記**
▲定價貳拾錢送料四錢

發行所 東京市麴町區平河町五丁目 洛陽堂（往復葉書目錄進呈）振替口座東京二〇九一四番

財團法人 電氣化學科特設
電機學校
豫科講義錄出版
（晝間）（夜間）豫科一期、二期、本科一期、二期、本科一期、高等科選科
生徒募集 ■入學申込は本年三月未日限
■規則書は申込次第送附
校外生 東京市神田區錦町三の一八
講習生（特殊の通信教授）隨時入學許す
電話本局七九八、五一三〇

夏目漱石先生絕筆
明暗
津田野村々々 先生肖像及びコロタイプ版入
菊判七百四十六頁 定價貳圓五拾錢 送料十二錢
先生最後の傑作 無二の長篇
本日發賣
先生を記念する 唯一絕好の書
發兌 東京神田南神保町 岩波書店 振替東京二六二四〇番 電話本局五四二〇番

こゝろ 假壹圓五拾錢
硝子戶の中 假六拾錢
道草 假壹圓五拾錢
賣捌 京城 大阪屋號（同店 大連、釜山、旅順）振替京城二五七三番 電話六八四、二〇八六番



朝鮮獵友會長三島太郎君校閲 同會員吉村青城君著
銃獵の趣味（定價四十錢 郵税二錢）
今や狩獵の好季節となれり狩獵者として必讀缺くべからざるものは本書也卷中寛むる所銃獵の趣味と修養、銃器、彈藥、射擊、出獵、附屬品獵犬に關して詳說餘蘊なし附錄として狩獵規則其他狩獵の好場所を指示し獵者の案內者たり是非一本を購して携帶するを忘る可ざる也
京城太平通 京城日報代理部（振替京城三〇〇番）

警官養成
立身榮達の確實なるは警官なり●內地、臺灣、樺太、滿洲及外國にて就職するを得べく各方面にて募集す●本會講義錄を修得すれば試驗に確實なり●會員顧問講師は警察界の專門大家にて●員に是れ在鄉軍人及青壯に志す青年の友 會則郵券二錢送れ 東京芝公園 警成協會

賜天覽
佛教大學編纂
世界空前の佛教大辭彙第二卷出づ
各宗碩學朝野名士廿八大家題序 全四卷（索引こゝも）
佛教大辭彙
四六倍判四千八百頁插畫精巧木版寫眞六千餘圖
第二卷（サよりセまで）背革天金 千五百頁 插畫カット五百 圖版二十葉 特價金八圓（正價金拾圓）
第一卷 此際 特價金七圓五拾錢（正價金拾圓）郵税各卷廿八錢 臺樺五十錢 鮮支六十錢
本書は本派本願寺が宗祖六百五十回大遠忌追修記念事業として同佛敎大學に編纂せしめ、前後十數年を經て完成せるものなれば、尋常一樣の編纂と選を異にし、一事一項と雖も敬虔慎重なる態度を以てせざるなく、解義の如きも一宗一派に局せず、佛敎その物の鮮明に全力を盡したるものにして普遍全項目三萬、紙數四千八百頁、名實形神共に完全且つ寺院、なる佛敎大辭彙也。隨て內容の如きも敎義敎門、宗派、佛像佛具、儀軌典禮、歷史傳記、地理制度、經論注疏の解題、法會伎樂、建築法衣、動物植物、靈場靈地の解說を始とし、和漢文學に散見する有ゆる梵語、佛語の解釋、神道、儒敎及西洋哲學と交涉する佛敎思想、波羅門其他各種の外道哲學に至る迄、苟も佛敎に關する事項は委曲網羅一切を精鋭して漏す所なし、宗敎家、學者、實業家、敎育家は固より文學家、美術家、音樂家、政治家、實業家其他何人を問はず、職業上の求安の上に日常生活の上に、有形無形、直接間接、其の得る所の利益は無限大なるべく學校は無論一本を備へて國史國文を始め、精神敎育の資料となすべきなり。
本書第一卷の發行せらるゝや、世界唯一、空前絕後の綜合的佛敎大辭彙たるの讀評は忽ち天下に喧傳し、階級の隨喜歡迎絕頂に達して、各方面の申込雲集殺到、出版界未曾有の盛況を呈せり。今や第二卷出づ。內容の豐富、印刷裝幀の鮮麗高雅、一層の精彩を增したり。第三卷も既に印刷に著手中なれば本年中には必ず發行し、以て全部の完成を告ぐべし。茲に謹而第一卷の購讀者諸君に襄告し、併せて未だ本書に接せざる大方の諸彥に推奬す。僧俗學者其他有ゆる申込全國各地有名書店
東京神田 冨山房 振替一〇五

▲言能く賣る
……に上りたりとの事 一面千餘石の買ありたるも……
▲（下）大に買ふ
……

◎四國銀行團會議結果

支那に對する四國銀行團會議は一月三十一日倫敦に於て開會左の數項を議定したり

一、米國資本團を四國團に加入せしむ可く勸誘する事
二、第二次大借款は英貨一千萬乃至二千萬磅迄とす
三、擔保は支那の地稅とす
四、第一次借款に於て鹽稅顧問を置きし如く第二次借款に於ても外國人の顧問を置く事

支那側に於ては鹽稅のみを抵當とせん希望なるも結局叙上の如くなる可しと（北京特電）

◎獨愈露骨の本音を吐く

紐育來電＝伯林來電に依る獨逸の通牒は大統領ウイルソン氏の元老院に於ける演說の趣旨に基きて起草せられたるものにして右は各中立國に交附せられたり其要旨に曰く『講和提議が拒絕せられたる爲め獨逸は已むを得ず海戰規定を無視し二月一日より我が思ふ所に依つて海戰を行はんとす願くば米國は米國船舶をして獨逸の閉塞地帶に入港せしめず以て人命を無用の犧牲たらしめざらん事に努められんことを』と云ふにあり（倫敦電報）

▲船舶襲擊聲明

マドリッド來電に曰く獨逸の各中立國への通牒は西班牙政府に交附せられたり其の要旨に曰く獨墺兩國は各中立國が聯合國と通商するを發見したる場合は其の船舶を襲擊すべく尤も右船舶に對しては五日間の期限を限り中立國に歸還する事を許すべしと（倫敦電報）

▲獨威嚇と英回答

獨逸は英國の對獨封鎖に對抗手段として北海に於て軍隊運送用に供する病院船を擊沈せんと威嚇したるより英國政府は米國を通じ若し病院船を攻擊するに於ては英國は卽時報復手段を執るべしと回答せり（倫敦電報）

◎兩軍霜を冒して激戰

リガ戰線カルンゼームの東方に於て獨逸軍進擊し來り彼我嚴霜を冒して激戰を交へたる後我軍は悉く之を擊退し我軍の地步は再び堅實となれり（露都電報）

◎五年度米實收高發表

二日午後三時農商務省の發表に依れば大正五年の米實收高は五千八百二十萬一千六百八十石にして前年に比し四分二厘平年に比し一割一分八厘の增收を示したり（東京電報）

二日夜入京せる 陸宗輿氏（二日午後八時五十分南大門驛にて）

◎御眞影元山着

咸鏡南北兩道小學校へ下賜さるべき皇后陛下御眞影は二日午後五時五分元山に著したるが停車場には官民學生の奉迎多數ありき（元山特電）

□兩陛下御避寒

天皇皇后兩陛下には御避寒の爲め豫て仰出されたる如く二日午前九時二十分宮城御出門[illegible]各皇族殿下東郷[illegible]以下各大臣其他の[illegible]られ同九時四十分[illegible]山御用邸に行幸啓あらせられたり（東京特電）

◎定例內閣會議

二日午前十時より內閣に於て定例閣議を開き首相以下各大臣出席選擧取締方針其他に就き協議し終つて遞信所管人事數件を決議し正午過ぎ散會せり（東京特電）

◎吉長線の改約

支那側の提案にかゝる吉長鐵道借款の改訂交渉は帝國政府に於て拒絕するならむと觀測さる（東京電報）

◎呼吸を協せ、偕に進まん

日支親善に付き陸宗輿氏語る

前駐日公使陸宗輿氏は[illegible]下して來た、列車[illegible]通ずると、暫時お[illegible]と、假睡中らしく[illegible]より自室に歸つた[illegible]しました、失禮』との[illegible]案內されて一等の[illegible]カアテンを分けて[illegible]支那服を著けた陸[illegible]事務の陳氏と共に[illegible]髮をわけた色の白[illegible]

▲溫和しい紳士 [illegible]つた、豫て同氏は[illegible]曾ては稻門に學び[illegible]を能く語ると聞い[illegible]通譯付きでなけれ[illegible]つた、その通譯に[illegible]る陳氏が當つたの[illegible]介者を通じて間接[illegible]隔靴搔痒の遺憾な[illegible]

▲日本訪問の目的 [illegible]陸氏は、今回の[illegible]て斯う言つた『私[illegible]彼の特使とか云ふ[illegible]で日本を訪ねるの[illegible]風光忘れ兼ねて暫[illegible]山水に接して保養[illegible]らぬので、實は要[illegible]したが、恰度北京[illegible]を少しく損つたの[illegible]て只從者を伴うた丈けで來ました、素より私用で貴國に遊ぶのではあるが、二年間公使として東京に駐在し貴國朝野の有力なる人々と廣く相識つて居るので東京に行つたら成るべく多方面の方々を訪ねて御意見を承はることもあるでしょう、但だ

▲何等政治上 などの意味を以て來たのではありませぬ、私は十八年前に早稻田に學んだ事もあり、後に外交官として貴國に駐在し、本國に歸つても常に貴國をなつかしく思つて居りました、朝鮮を通るのは今度が初めてゞ、京城には今夜泊り明三日中滯在して四日の午前東京に向ふ筈です、京城は立派な文明的市街ださうですね、長谷川總督閣下には豫て御懇情に預かつて居るので三日に御目にかゝるのを樂しみにして居ます』と靜かに語り乍ら今度は記者に質問を發する、京城日報と每日申報とはどう云ふ組織になつて居るか、申報の方は諺文を使ふか、漢字はどの程度に使はれるかなど新聞事業に關して種々尋ね、更に

▲朝鮮人の教育 につき、京城に於て鮮人を教育する學校の種類、教育の方法、程度、日本語を如何にして普及せしむるかなど夫から夫れと問ふ、今度は記者が日支の關係は將來如何にすべきやと問ふと氏は『日本と支那とは一朝一夕の關係ではない、其の國交は共同の利害の下に親善ならねばならぬ、然かも日支親善といふ事は辭令の上に只だ之を口にするのみでは不可ぬ、國民と國民の心が互に緊く結び付いて

▲永遠の提携を 具體現する、今後は有らゆる方法を有らゆる機會に執らねばならぬ、日本と支那とは自然に提携すべき運命に在るので、敢て多くを語らずとも、只だ互に呼吸を相合せて而して手を携ふる事、此の事に向つて互に誠意誠心で進んで行く事にしたい、これが最も肝要の事と思ふのです、私の日本滯在期間は三週間の豫定で、歸りには復た此の朝鮮を通る筈なので、其時は緩くりお話をする材料を携へて御目にかゝりませう』と陸氏は柔らかい手をさし伸べて室を辭する記者に握手した

◎遞信官吏敍任

二日左の通り任命發表ありたり（東京特電）

任遞信通信局長兼任遞信省書記官（二等） 北部遞信局長 正五位勳五等 中川健藏
任北部遞信局長兼地方海員審判所長（二等） 正五位勳四等 竹內友治郎
遞信局長兼地方海員審判所長 宍戸省三
免兼官 遞信省通信局長 田中次郎
文官分限令第十一條第一項第四條ニ依リ休職被仰付

◎外交官任命發表

二日外交官の任命左の如く發表ありたり（東京特電）

任總領事（三等） 領事 菊池義郎
外務省參事官 尾崎洵盛
任公使館二等書記官（四等） 公使館二等書記官 木村鋭一
任外務省參事官

◎辭令

二日左の如く辭令ありたり（東京特電）

依願免本官並兼官 朝鮮總督府技師兼遞信技師京城工業專門學校教授 山岡元一
依願免本官並兼官 京城女子高等普通學校教諭兼京城醫學專門學校教授 西澤勇志智

◎露本國と外國銀行

金融上の鎖國主義變ず

露本國に於て外國會社銀行支店の設置を許さゞる事は法律を以て制定せられあり其の結果浦鹽に於ける

▲松田銀行部 の如き純然たる朝鮮銀行の一分店なるに拘はらず表面松田銀行てう一私人經營の名の下に之れが營業を繼續しつゝあり從つて其統一上の不利不便尠からざるものあるが露國に於ても近年如斯金融上の鎖國主義を離じ資金需給上の便利を圖る爲め汎く外國會社銀行の設立を認許すべしとの輿論漸次擡頭の姿にありし所最近英國のミッドランド、エンドシチーバンクオブロンドン並にナショナルシチーバンクオブニウヨークの二銀行支店露國內に設置されし事實あり現にナショナルシチーバンクオブニウヨークよりは朝鮮銀行に對し公式に支店設立の通牒來りし由にて右は

▲法律改正の結果 か又は特例を設けしものかは判明せざれども要するに今回露國內に外國銀行支店の設立を見たるは幾乎たる事實なり從つて朝鮮銀行の浦鹽松田銀行部が支店改稱となるも時期の問題とも云ふを得べく從來露國との合辦か若くは私人銀行に非ざれば入るを許されざりし露國內の會社銀行設置は門戸を開かれし譯にて帝國の對露金融上より云ふも注目すべき問題なりと

◎支那陸軍改制案

支那陸軍部は全國陸軍の編成を左の如くに改制せんとせり

（甲號）陸軍編制法を用ひ將軍師長を以て之れを統べしめ要塞分駐及巡防は專ら中央より派遣節制す

（乙號）保備隊編制法を用ひ各地方行政長官の節制に歸し各縣に分配派遣して捕盜懲奸の事に當らしめ以て行政及司法警察の不足を補はしむ

以上兩種は皆國內秩序の維持を職責とす而して甲種編制は最強の國務軍養成を預備し乙種訓練は果敢なる警察養成を預備せんとする者なり此改制案は現在支那軍隊の事情に最も適合する者にて過般大政方針に關する陸軍部の草案として國務會議に提出したる者なり（北京）

◎京畿保護牛規定

京畿道にては二日附道令第二號を以て保護牛規定を公布する所ありたり同規定は全文十條より成り附則保護金請求及保護種牡牛種付臺帳其他樣式等を錄載せり同規程に依れば一、保護種牡牛（四歲以上十歲以下にして四尺一寸以上のもの）二、保護種牡犢牛（二歲以上三歲以下にして四尺一寸以上に達する見込あるもの）三、保護種牝牛（四歲以上八歲以下にして三尺九寸以上のもの）四、保護牝犢牛（二歲以上三歲以下にして五歲迄に三尺九寸以上に達する見込あるもの）等四種に區別せり而して畜牛の所有者又は管理者は指定の日時場所に於て檢査を受け合格したる上は保護牛證書の交付を受くるものとし保護種牡牛所有者又は管理者は每月五頭以上一箇年六十頭以上百頭以下の種付をなすものと爲せり之に對して保護牝牛所有者又は管理者は臺帳を備へ種付又は生產の都度必要事項を記載すべく規定し尚保護種牡牛には一年金六圓保護牝牛牝犢牛には一年金三圓六十錢の保護料を每年三月其年度に屬するものを所有者に支給する事となし但し一箇年未滿のものは月割とし一月未滿のものは十五日以上に非ざれば其の月分を支給せざるもの等にして來る四月一日より施行する事とせり

◎陸宗輿氏入京

前駐日公使陸宗輿氏は二日午後八時五十分鮮滿急行列車にて南大門驛著入京せり久水外事課長、三島鮮鐵理事、川上東拓理事其他並びに在京城支那官民有力者多數の出迎へを受け自動車にて朝鮮ホテルに入りたり同氏は三日中滯在し四日午前八時三十分發列車にて南行東京に向ふ筈なり

◎通信傳習生募集

遞信局に於て目下養成中の乙種通信傳習生三十五名は三月中卒業の筈なるが其代りとして乙種通信傳習生約四十名を來る四月初めに募集すべく同傳習生は卒業後各郵便局に配置せられ主として電信技術に從事する者にして遞信局にて養成する期間は約七箇月其期間は手當として日額三十錢を支給せらる採用試驗は中學二學年修業の程度なりと云ふ

◎松永長官抱川視察

松永京畿道長官は入澤第一部長及び六塚學務係主任山內地方係主任を隨へ來る五日管內抱川郡の一般事務視察の爲め出張す可し

◎池田長官用向

池田長官の上京は令息危篤の爲めなりと報せしも右は誤にて母堂病氣重態に付看護の爲なりと云ふ

◎金聲根子爵重患

能書を以て有名なる子爵金聲根氏は去月中旬より腎臟炎に罹り仁寺洞の自宅に療養中なるが別に危篤といふ程にあらねど何分八十の老齡なるを以て家族等は甚しく氣遣ひつゝありと

●電報取扱數

客年一月より十二月まで京城局取扱に係る日鮮間發著電報は日本發信の分總計五萬八千八百十九通共語數二十五萬七千九百八十九語にして共一箇月平均は四千九百[illegible]二通及十萬四千八百三十二通となり又鮮國發信の分は總計五萬八千四百二通共語數百三十二萬六千三百三十八語にして一箇月平均は四千八百六十九通及十一萬五百二十五語なりと

人事消息

▲小宮三保松氏▲境喜明氏 三日午前八時三十分出發
▲久我請馥氏（朝鮮銀行元山支店長） 二日夜入京本町火旅館へ
▲澁谷元良氏（忠南道第一部長） 岡山本旅館へ
▲田中武雄（總督府） 二日午前慶尙南北、忠北分の御眞影捧持の爲め出發
▲齋藤中尉（憲兵隊司令部副官） 一日午後木浦へ
▲敷島宗親氏（龍山守備隊步兵大尉） 一日夜入京永樂病院へ
▲白井水城氏（總議士） 二日入京即日退京
▲ルキヱ氏（京城駐在露國領事） 二日午前釜山へ
▲櫻井南思北師務部長 十一日出發任地久留米に赴く豫定

南言北語

議會解散と共に前代議士諸君中には議會解散の報告書を大れ〳〵選擧區へ送つた人も多かつたが內には隨分名文も少なくはなかつたと云ふ▲先づ早川龍介君の『議員艦は本日顛覆の厄に罹り』などは珍中の珍であつたとの評判▲江藤哲藏君曰く『總選擧迄の間は政黨から云ふと人間ならば丁度厠に入つて居る時の樣なものだ選擧以外に何事も考へない』と▲だからクサイ事も多いと云ふ譯でもあるまい▲藤澤幾之輔君が參政官時代の大禮服を著用に及んで風采堂々たる大形の寫眞を一百枚選擧區に送つたと云ふ事を聞いた澤來太郎君▲我輩は之だと許りに裸體の寫眞を撮り其の裏一面に『脚力逞しく至る所更に好し』となすつて早速之れも選擧區へ送つた相な▲澤君と云へば大法螺貝を大隈侯に贈つて法螺貝式を發揮した人だ▲今度の選擧には得意の法螺貝の妙音を以て怨敵退散惡魔拂ひの呪文に代へて政敵を吹き飛ばすと云ふ▲此の前の選擧には蓄音機を身代りとした演說が流行したが今度は法螺貝が出るとは妙だ▲著炭居士で有名な藏內治郎作君が今度鄕里福岡の郡部教育資金として四十萬圓を投出した▲囊中の誰彼は此の話を聞くと目を圓くして『一時節柄本部へ彼れ丈け差し出して呉れゝば』と口惜しがつて居るとは面白い▲實際咽喉が鳴るのだらうな

蘇峰 德富猪一郎著 新刊 時務一家言 定價六十錢 郵稅六錢

『時務一家言』は著者が思想經綸の大綱大綱を提げ、所謂る其の輪廓を描きたる者にして、內治、外交、社會、經濟、軍事、教育等有らゆる方面の問題に獨著し、後來の各種述作、一として此に胚胎せざるは莫く、之を喩へば、本書は宛も法學醫學書の通論に前して『世界の變局』や『大正政局史論』や『大正の青年と帝國の前途』や、皆其の各論と見るべし。乃ち本書は他の『傳』に對する『經』の如く、外篇に對する內篇の如し。故に本書の精神は、他の三書と脉絡貫通し、其關係の緊密なる事、宛ら常山の蛇の如し。其首を擊てば尾至り、其尾を擊てば首至り、其中を擊てば首尾俱に至る。則ち是れ主義主張の一貫也。思想經綸の透徹也。本書刊行以來版を重ぬる十有二。所說悉く世界の大戰亂に依りて驗證せられたり。是に於て乎、著者は新版の卷首に增補を加へ[illegible]。一士人、後ち本書の發刊當時一讀して歐洲大亂の勃發に逢ふや、予然じて曰く、今にして本書の眞價を知る、蘇峰氏の活眼に覺ゆ[illegible]。滿天下の經世家一讀せずんばあるべからず。

天覽台覽
發行所 東京市京橋區日吉町 振替口座一三一〇〇番 民友社
賣捌所 京城太平通一丁目 振替京城三〇〇番 京城日報社代理部

運命開拓實例號 婦人之友二月號
人運家運（世話女房論） 三宅博士
是からの婦人の運命觀 下田次郎
幸運と惡運は何處から廻て來たか（感ずべく恐るべき實例十五篇約五十頁）
△武士から米屋になつて成功した話 △自分で運を作つた水車場の主婦 △母子四人發奮して身を立てた實驗 △十年節儉して家屋敷を買た實驗 △虛榮の妻の恐るべき犯罪事件 △主人の死後家運を挽回した健氣な妻 △離緣を拒んで家を興した嫁姑
右實例一々に就て情理を盡したる細評 羽仁主筆
◎日常家事のとり方 淺田夫人
◎誰にでも出來る家庭絞染法 奧村平治
◎三百圓內外で出來る嫁入支度
◎洋服新調費の出處（懸賞問題）
本誌獨特 實用向き記事滿載
諷刺物語 新かつぎや（英國文豪ギルバアトの傑作） 松本雲舟
歷史小說 放蕩息子 中里介山
長篇小說 淀君（治部少輔の機智雄辯、阿茶の局姫を說くの條）
小說 若草（愈佳境に入り來る） 佐藤紅綠
定價廿錢 郵稅一錢五厘 半年分郵稅共一圓廿錢 東京雜司ケ谷 婦人之友社 發行 振替東京壹六〇〇

株式會社 朝鮮商業銀行
京城南大門通一丁目 電話五五八、六八一、六八二番 振替京城一六三四番
資本金五拾七萬五千圓（全部拂込濟） 諸積立金二十四萬百圓
一般銀行業 倉庫業
銀行長 趙鎭泰 支配人 豊田明敬
南大門支店 本町支店 仁川支店 平澤支店 東大門出張所

◎千人の學生が懸命に 日本語の稽古

守備隊長や兵士が先生になつて

東鄕吉太郎氏談

同化といふ事は存外にして新領土の政治は如何な程度であつても夫れは無意義である支那は二百年の間遂に日本人の間にも臺灣の土人は到底同化する事は能きないと云ふやうな悲觀論を傾聽する事が能きなかつた日本も臺灣を領有してから

■既に二十年の歳月 を閲して居るが其の土人は却々急に同化を爲さうにも見えない之れを以て同化する事は能きないと云ふやうな悲觀をなす者もあるが之れを同化する爲めに既に百年を費し又三百年を費しても同化の實を擧げなくてはならぬ目的を同化に置いて揺らなければならぬ

■同化して自分達と同じ人間と爲やうと云ふ根本の目的が有ればこそ親切の政治も執れるが若し之れは到底同化し得べき人民ではないと限りを付けて終へば夢びや怠慢に流る小供扱ひになる其の政治は親切なくなる征服者被征服者と云ふ樣な冷やかな關係に成つて終ふ獨逸は千九百十九年即ち米西戰爭の末期に西班牙から南洋群島を買收しその目的は軍事上經濟上から打算して買收したのであるから其處に住んで居る住民などは

■獨逸人の目から見れば椰子や寄生蟲と些しも變つた事は無い筈である先や同化などと云ふ事は能きも爲ないが爲やうとも思つて居らなかつた、よし少し位は其形跡があつても其れは單に方便であり形式であつたばかりだつた、獨逸が群島を領有してから既に十七年の歳月を閲して些少ではないが獨逸の施設は決して些少ではないがこれ獨逸版圖の一部であると云ふ精神は何處にも存して居ない、群島は日本の手に成つてから未だ僅かに三年の短日月を經たばかりであるが今日

■此の群島に上陸し て見ればこれ日本國の一部である事が了解されるであらうと思ふ、それは前にも述べた如く島民の同化を圖る爲めに施して居る教育の効果に外ならぬのである獨逸も群島を領有して數年の後に其の政廳所在地なるサイパン島に獨逸語小學校を設けて島民を教育して居つた此の小學校を卒業して獨逸語に堪能なる者を巡査などにして居つたが何分只一箇所の小學校から出る生徒の數は極めて僅かであつた

■千九百十年頃から 獨逸は更に二三の小學校を起す計畫であつたが其れには及ばずして日本の領有に歸した予は群島統治の任を帶びて彼の地に着くと同時に學校設置の計畫を立てトラック島を始めサイパン、ヤップ、サラオ、クサエ等八箇所にも小學校を設置し直ちに日本帝國の語を以て島民の教育を開始した、島民は祖先以來

■全く學校教育など 受けた事は無いが智識慾は旺盛であるし頭腦もさして惡い方でない、彼等は悦んで學校に入學して熱心に國語の修得に勵んで居る現今八校の學生徒は約千名である人口四萬の群島で約千人の學生を教育して居るから四十人に一人の就學兒童の割で其の率が決して少くはない、この八校の外に到る處で寺子屋式の學校が建てゝある寺子屋の先生は守備隊長や兵士や貿易會社の店員などである（未完）

マリアナ群島軍政廳（サイパン島）

◎今から見れば全く夢さ

物騷千萬‖背水將軍‖救助依賴の電報‖巡査を率ゐて一談判‖境遇觀の談‖（其四）

只今は何の樣な山間僻地に行つても平穩無事である之れ全く併合新政の賜であるが吾輩等が田舍に奉職して居た時は頗る以て物騷千萬であつた從て警察官の職務執行にも危險が必ず之れに伴つて居たものだ今の瑞西公使の三浦彌五郎君‖前の京城理事官‖をして居た‖彼の人が

◆時の馬山領事 で背水將軍の別名があつて却々ハキ〳〵腕を振つたものだ其の時に吾輩は丁度馬山警察署長を奉職して居た一日突然晉州から香山と云ふ發信名で電報が來た其の文句を見ると今晉州觀察使に捕へられて金は取らるゝし生命迄も危險だから直ぐ救助して呉れとある其處で早速三浦領事に相談すると兎も角も救助せねばならぬと云ふ事になつたので吾輩は然らば此の事件の總てを吾輩に委せて呉れまいかと相談すると領事も直に承知したから部下の巡査に朝鮮巡査を附けて晉州に邦人受取にやつた處が巡査一行が晉州に着して

◆觀察使に面會 を申込むと側の役人等が何あにお前方の樣な小供が觀察使樣に面會するなんて事があるか酒でも呑んで悠々晉州の見物でも仕て行くが好いとて如何にしても觀察使に會見させないと云ふ電報が來た成る程其の巡査には口髭がなかつたから小供扱にされた譯だ之れではと今度は吾輩が十三四名の巡査で晉州に乘り込んだすると其の勢に恐れたのか早速觀察使から面會の申込があつた然ども

◆談判を目の前 に控へて居るので斷然拒絕して明朝十時より談判を開始すべきに付其の以前には面［illegible］で大に虛勢を張る必要があるので食料として牛一頭を購求し之を屠殺して一同に食はせ酒を幾壺も買つてドシ〳〵一同に呑ませて元氣を養つて翌日は約束の時間に觀察廳に行つて愈々談判を始めた處が香山なる日本人は

◆早速放免する が取り上げた金は返さぬと云ひ張り何としても應じない談判は遂に午後の三時頃迄に至つた無論其れ迄食はず飮まずの談判だ吾輩等も最う致方がないから思はず卓を叩いて怒鳴た其の拍子に吾輩の四方を警戒して居る巡査共も大分立腹して居た時であつたから一齊に殺氣が迸つた相手の觀察使以下も之には吃驚したものと見ゑ遂に兜を脫いで漸く談判を終決した事もあつた斯う云ふ事はまだ度々あつたが其處で吾輩等が困む樣な事があつたら國辱になる

◆日章旗の手前 何としても當方の主張を貫徹させねばならぬ殊に當方よりの主張が當然なるに於てをやだ……イヤ今思ふと全く夢の樣だね（完）

◎留置場を破り漢江に投じ、戶籍謄本を騙つて化けた奸賊

京畿道楊州郡瓦阜面德沼里陶器商安商集（三七）は強盜前科七年の服役中恩赦に浴して減刑出獄後同里陶器商吳性昌（二七）長湍郡津西面仙跡里陶器商李聖督（三五）京城新橋洞楊雲三（二九）と共謀し大正三年舊十二月中楊州郡瓦阜面月谷里

▲妙積寺に侵入 したるも目星しき金品なきより金十圓提供の契約書一通を取りて立出で翌大正四年七月十日夜は楊州郡和道面沓內里孫小山方に侵入し刀を拔きて家人を脅迫し廣木外十數點を強奪したるを手初めに大正五年十月頃迄に京畿、忠南等に瓦り數回の強盜を働きたるが四名共昨年十月中京城憲兵分隊金谷派遣所の手に逮捕され留置取調中主魁安商集は巧に逃亡し龍山漢江の

▲鐵橋上に至り 折柄橋下に帆船あるを見て俄かに投身自殺を假［illegible］て立去り驗て妻の本籍地なる忠南牙山郡に至り以前自宅の附籍者にして某鮮人が行衛不明となりたるを奇貨とし同人なりと詐稱して面事務所より戶籍謄本を騙取し全くの別人に成り濟ましたる心算にて件の民籍謄本を携へ

▲飴賣りと變裝 して黃海道海州地方を徘徊中を此程京城分隊に探知せられ取押へたるに別人なりと主張して容易に犯罪事實を自白せざりしが同人を逮捕したる憲兵が身柄調べ中

◎仁川の宵火事

全燒五戶、損害高取調中

二日午後七時三十分仁川府外里佛國教會堂北下船乘業濱田嘉一方より出火し折柄の東南風に煽られて火焰は附近家主に隣接せる船乘業中村圓次郞方に燃え移り見る〳〵中に其の裏手なる平家三棟を甜め盡くし更に附近に延燒せんとするを警察署員消防隊の必死の盡力に依りて同八時二十分漸く消し止めたるが原因は前記濱田方の留守中佛壇の豆洋燈顚覆せしとの說あり損害高に就ては目下取調べ中

◎横綱決定

二日司家にて

東京大相撲大關大錦は二日熊本の司家にて横綱を許可することに決定せり（大阪特電）

◎横濱火藥庫大爆發

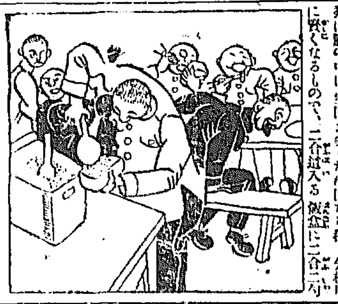
死傷二百餘名擔架にて救護

二日午後三時横濱市海岸通五丁目横濱商品倉庫會社の裏手なる同倉庫に藏せる火藥爆發し轟然たる大音響横濱市內に震撼し附近西區三郞方を全潰し其の他附近數十戶を半潰し尙横濱地方裁判所の硝子窓を破り之が爲裁判所員外數十戶の住民中負傷せるもの多く死傷者二百餘名は擔架にて附近の病院に收容されたり（東京特電）

兵營生活片影

◇割増し附給料下附の事 ◇靴の先、酒保の方向を指す事

◇無論初年兵の間は教練が辛い。が教練より〻辛いのは腹が空く事だ。龍山では內地と違つて一週何回と云つて御馳走はない代りに毎日〳〵美味いものが喰べられる。◇大きな飯盒に一杯盛ときめられた飯は優に［illegible］ある程有る筈だが、何しろ朝から晩るまで寒い間りの大いな聲を出して、機械人形の樣に飛んだり跳ねたりするので、驚く程腹が空る。夫れ、人類は腹の中に空間が多くなれば分相當に喰くなるもので、二合入る飯盒に二合二勺一力一杯詰め込む智惠は直ぐに出て來る。［illegible］



◇一錢のアンパンなら十、二錢のしるこなら五杯、まあこの位ペロリとやらなくつちや戶外へ出られぬ。酒保のドアの把手を握る事は機械體操よりも六ヶ敷い。◇金の有るのは直ぐ判る。靴の先が酒保の方角を指して居るからと云はるゝ程、食ふ事が何よりの樂しみださうだ。（飢）

◇魚と云へば籔林の樣に堅くなつて、頭白に風の吹いて居るものと信じて大きくなつた山の中の人種を驚嘆させたり、こいつは腐敗して居らア、と［illegible］を吐き出したりする喜劇役者も［illegible］

◎重石を種に

忠南論山郡土月面山城里無職李壽圭（二三）は大正五年十一月中全北益山郡龍安面花實里張南錫方に泊り込み同里の鄉賴景林廣淳に對し忠南扶餘郡恩山面恩山場に自己の所有の重石二百箱あり運搬費を支出すれば賣揚高を折半すべしと欺き同里より平澤を經て恩山面迄道中四泊の旅費其他一切の費用を同人に支出せしめ尙金圓を騙取せんとしたるも發覺して捕へられ公州地方法院にて懲役二年の判決を受けしを不服とし京城覆審法院に控訴せり

◎退職消防手慰勞

元京畿道警務部常備消防手朱炳煥、辛昌福、李春興の三名は消防中何れも負傷をなし職務に堪へず今回退職するに至れるより同人等の勞を慰する爲め此程消防義會より金若干を贈與せり

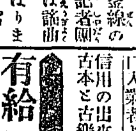
◎新町稻荷の節分

新町（旦ヶ岡公園內）稻荷堂にては三日節分會新饌及び星祭執行あり參詣者一般に除厄御守並に開運福豆を配布し同夜は例年の通り信徒有志參籠あり年內安全の法樂加持を修行す由

◎神理敎分院星祭

三日午前九時より本町四丁目神理敎分院にて節分祭及び星祭施行せらる

◎京城青年會の英鮮語校 永樂町一丁目同會の英語部は甲乙丙三級に分ち夜間會話を教へ敎師にはクーレス、ルカス、徐丙毅、丹羽淸次郞、保田正外、和田衛、水島常治等出席し今後毎月一回英語會を開き實地英語會話の練習の爲めに供す可く鮮語部は專ら速成を主とし受驗者の爲めに必要なる學課を授け毎月一回鮮語練習會を開き會話の實習に供すと云ふ敎師は山翠相、金宗翰氏等にして毎月新學期を開始すと



內田大使を京釜線の車中に迎へた記者團の一人▲大使は謠曲御熱心と承はりますが露都では狼の遠吠ねと云ふ譯にも行かず定めし御悲觀でせう▲とやつたので大使も悲觀●は恐れ入るねと大笑ひ▲又他の一人が謠曲中大使の十八番は何ですと質問した▲すると大使の答へは餘程其の質問を超越してゐた、曰く僕は四十六番あげて皆得意だ▲朝飯前に一番づつやると健康にもよし第一姿勢がよくなる露西亞に行つたからとて必らずしも止めなくてよからうではないか▲夫人の愛想のよいのと問ひに應じて流るゝやうに出る能辯には記者團一同恐れ入つたが▲記者の一人がお孃さんの寫眞を撮らせて戴きたい……と云ふと▲夫人は折角の所大變殘り惜しく存じますがツイ唯今眠たがりますので寢床に入れましたどうぞ惡しからず……とて▲其の態度と言葉が全然［illegible］でもした時のやうな御挨拶、一寸太刀打ちが出來かねたさ

［illegible］小賣業者は本月五日より大邱穀物共同賣買所を開始し假事務所［illegible］

▲輕鐵停車場位置 慶北大邱より永川までの輕鐵停車場位置に就き其後適當［illegible］

▲永川 ［illegible］一萬二千以上なるを以て從來議員數［illegible］

▲①能く賣る ［illegible］

▲我然下甲す ［illegible］島致院等の選手も參加すべしとのことなれば定めし盛會を極むるなるべし［illegible］

商業登記公告

一、京都府南桑田郡龜岡町拾番戶田中源太郎ハ株式會社取締役ニ當選大正六年［illegible］就任シタリ
一、三井物產株式會社［illegible］小室三吉、間島與吉ハ［illegible］大正六年壹月二拾參日［illegible］
右大正六年壹月貳拾九日［illegible］
商號 大有組、營業ノ種類 石炭金物等貿易販賣［illegible］京城府南大門通壹丁目［illegible］
右大正六年壹月參拾壹日［illegible］
商號 新設堂藥房、營業ノ種類 藥種販賣［illegible］京城府長谷川町［illegible］
右大正六年貳月壹日登記
京城地方法院

工事請負公告
一、蓬萊町三丁目外十箇所溜砂利採取［illegible］
京城府

京城府郡參拾壹日 大正六年壹月
富の道しるべ 價十五錢 郵稅二錢 京城日報社代理部

京日案內

有給 外務員採用 三十歲以上 京城明治町二丁目四六 東京國債支部 121

店員入用 十五歲以上十八歲迄 希望者來談あれ 本町一丁目 大阪屋號書店 123

生徒募集 普通科 高等科 刺繡科の各科新入學を許す 黃金町二丁目 シンガーミシン會社 125

恩給年金立替 即時取引退隱料一切千圓以上別契約 利子年一割 京城櫻井町（大正館向）元祖 博多屋本店 124

朝鮮語科 英語科 新學期三ヶ月修業 各級補缺募集 京城青年會 南大門通漢城銀行向ひ 99

質業開 岡村質店 旭町二丁目六番地 111

記者 及外交社員至急採用す希望者は午前中御來談あれ 京城初音町一六 開門 報知新聞支局 113

株式會社百三十銀行 第州七期營業報告 貸借對照表

廣告 陰曆正月一日より從前の通り營業開始仕候間何卒御引立の程奉願上候 京城觀水洞（水標橋北）中華料理 大觀園 電話六三三番

巖松堂 京城古本部 京城本町 仁川店

怒濤の月　六十八

小林蹴月作　武内桂舟畫

虎の窟「十三」の七

拳銃を捻り始めた松崎の眼は、酒の爲めのみとは思へぬほどの凄い怖い野獸的の輝きを加へて來た。そして、今までの親切らしい優しげな態度は、何時ともなしに影を隱して、丁度芝居で演る善人が惡人と豹變するやうに、ガラリと顏付までが變つて了つた。彼は丁半を爭ふ緊助のやうな大胡座を搔いて、加之に熟柿のやうな熱い息を、遠慮もなく絹代の方へ吹き付けるのであつた。

「絹代さん、大抵で私の謎を解いて呉れなきや、妾なんぞやないがつい親切な事を言はなけりやならんやうになつて來るんだが、それでも決して、絹代さんを惜く言ふ譯ぢやないんですよ。絹代さんの出やう一つ、つまり……覺悟の決めやう一つでは、まあ此の松崎もまだ獨身の不自由を忍んで居る身體なんだからね。今日が明日からでも、松崎夫人？まさかは[illegible]でも、タクシーの自動車を借切りにして、好きな方面へ物見遊山に出掛ける位の事は、お易い御用と云ふもんです。あんな三文藝者の倉様なんかは、[illegible]お前さんのやうな美しい優しい氣質の好い女を家内に持つた以上は、金儲けの張合にもなつて、二萬三萬の財産を築き上げるのは、目のこまでもあるよ。是が世に云ふ一擧兩得の處置と云ふもんだよ。あッは、は、は、絹代さん、思案も分別も時に依りけりさ。然う啞蟬のやうに默つてばかり居たんぢや、三年經つても埒の付きッこはありや爲ないね。」

流石に拳銃の筒口を突き付ける怪しの蠻的な仕打も爲し得ないが、相變らず威嚇的にそれを捻くり捻くりながら言ふのであつた。

「そよ、存じません、妾には、何とお答へして宜いのか、薩張譯が……」

絹代は、唯顫へて、俯向いて、斯う言ふより外に、返事の爲[illegible]……と言ふのかね？……絹代さん、拳銃の[illegible]

「[illegible]投げ出しといて掛るより仕方がないんだ。」

松崎は、呑掛り寄ながら、ジリ／＼と絹代の傍近くへ摺り寄つて來るのである。

「あれッ、松崎さん……。」と、絹代は、氣味わるさの餘り、我知らず壁際の方へと尻込みする一方であつたが、什うした機みでか、その眞背後に當る灰色の土壁が、約三尺四方ばかりどんと怪しの響を發すると齊しく、くるりと一ッ倒まに轉つた、すると、宛然物にでも吸ひ込まれるやうに、絹代の身體は、呀と思ふ暇もなく、一段低い隣りの暗室へ落ち込んで了つたのである。

「あれーッ、松崎さん……妾をこんな暗室へ押閉めて、どッ、什うなさるんです。」

絹代は、驚くとか呆れるとか云ふ段を通り越して、怖しさに殆んど氣絶せねばかりであつた。

「什うも爲ないよ。今も言つた虎が窟とは、そのこッたから。眞暗な中で、半日なりと一日なりさ、乃至は一年なりと二年なりと、氣の落々くまで膝と談合して見なさい。私は一ッ通り主人の用達を濟まして、日暮ッがにでもなつたら、出直して來るが、それまではお氣の毒ながら、此方からピンと鍵を卸しとくからね。」と嘲笑ふやうに言ひつゝ、松崎は、殘酷にも外からギユウと錠を卸して了つた。

「……まッ、松崎さん、貴方は何の怨みがあつて、妾をこんな酷い目に……。」

絹代は、泣きながら、壁を押開けやうと藻掻くのであつたが、如何なる巧妙の仕掛があるのかして、五分の搖ぎも動きも見れない。

內科　小兒科　婦人科
京城醫院　村上憲佑
本町二丁目浦尾旅館前電話七四二番

骨の料理を考へよ

皮膚を健全にする一法

皮膚の健不健は私共の健康に重大な關係を持つて居るが此點に就て注意を拂ふ人の少いのは甚だ殘念な事であります眞個に皮膚を強くするには單純に外部の清潔や冷水のみでなく

【血液の循環】をよくする爲に[illegible]潔にしなければなりま[illegible]婦人は戸外運動をする[illegible]樣な方々は家庭の仕[illegible]け働いて筋肉の發育を[illegible]して頂きたい、次に必[illegible]してあるが世人は、ともす[illegible]

【滋養物のみ】とすればよいと思[illegible]ある之では大事な事が[illegible]ります則ち纖維質と骨の部分この二つが料理から除かれて居る纖維質を攝取する事がないと腸胃の働きを弱くします人間も自然界の一故自然のものを食せねばあやまりである

【自然の食物】を人間が選り好みして白米や、裏漉にかけたものばかりを食するの結果腸胃を害すると云ふことがある腸胃を損ね熱でも起した時は粥の如き柔かいものを食させますが之は營養の爲でなく治療法としてであります、纖維は食物の中に

【胃液や腸液】を通りやすくする働きをする故に牛乳を飲む時も麵麭の如きものを一所に食るがよろしい身體の運動も胃腸の運動も共に血液の循環をよくします次に大切な事は骨を食するといふ事です骨にはカルシユームといふ成分を含んでゐるこのカルシユームが缺乏すると

【人間の骨組】が弱くなる又我々人體を組織してゐる細胞の核の中にカルシユームが缺乏すると細胞の分裂と繁殖が出來ませんカルシユームが缺乏すると細胞のなつかりが弱くなる肋膜、腹膜、肺結核にかゝり易い人はこのカルシユームの缺乏から來るのが多いどうか魚類や其他の動物の

【骨の料理法】を研究されん事を切望します次に姿勢を正しくして頂きたい立つて柱に背をつけた時頭の處に指二本腰の上の所に拳二枚が入る位肩胛骨背部で二枚で平面になるやうな姿勢がよいこの姿勢を取りながら下腹部に力を入れるさうすれば精神が統一され作業能力が旺盛になるのでありますと某醫學博士は語つた

寒句行（投稿日）

日數一週間、出席者十二人、收穫約千句、以上は俳諧散心忽句行の記錄である、皆勤者は勿論特に龍山の橙黄子、釜山の秋汀二兄の來行を多とするものである、

船下りて飯欲しさ歩く枯柳　橙黄子
短日や屋根師が吐含み釘　同
門潜る夜の人に落つる氷柱哉　同
榾幽き山木の鑁を分ちけり　耕伯
宵舍に住む二階使はず枯柳　同
短日や工場著の儘夕餉せり　同
塾資子等の不安や八手咲く　青丘
死に絶えて僧住まず寺門枯柳　同
乾鮭を積みて渡舟や雪嵐　同
油屋の影看板や枯柳　北星
下駄直しの聲は早しく冴ゆる哉　同
枯柳や臼をめぐりて鷄淋し　同
短日や鮮人の來て商はぬ　木雨
菅補綻つて玄關脇の花八手　同
乾鮭や場末の店に吊しある　同
枯柳や養魚池圍ふむしる屋根　嶽亭
離僧の日記に悲し鐘冴ゆる　同
枯柳寺の渡船は僧の居て　同
榾の邊に獸の如く人寝たり　山民
木枯や荷ずれも知らで引く車　同
牛肉車に店灯淡し血の氷柱　同
枯柳暮るゝを待ちて捨て猫　求齊
己が灯に從き來る人や寒の雨　同
風に賣り殘さじと呼び歩く　同
他人の悲見たがり寄る兒枯柳　田打夫
いつまでも跳び得ね木馬冴ゆる哉　同
雪に焚いて郵便待つや邑の局　同

○次回紀元節當日午後一時より田打夫居に於て催す「花瀞」「海」各五句御持參の事

お化粧の仕方　貴婦人令嬢實驗　お化粧の順序

美人となる近道

（第一に）石鹸よりも牛乳よりも遙かに有效なクラブ洗粉で叮嚀に顏を洗ひ

（第二に）皮膚の美を養ふクラブ美身ゼリーを襟から顏へかけて塗る、荒れ性の方ならば一番よくきくアレ止發用の美身劑クラブ美身クリームを代りに用ひ能く擦込んでから拭き取る

（第三に）……生地まで白くなるクラブ白粉を

掌に取てつけ（襟は顏より少し濃く）牡丹刷毛で白粉を延し水刷毛で均らし濕タオルで抑て白粉を落付ける（薄化粧にはクラブ水白粉）

（第四に）お顏にホンノリ櫻色の健康色を與ふるクラブ頰紅を目の下から頰へかけて薄く刷く

（第五に）お化粧を引立てるクラブ粉白粉を眉刷毛に含ませ柄の方を輕く叩いたので顏から襟へかけ能く刷き均らすと高尙で美しい淑女式のお化粧が出來上ります

クラブ洗粉　クラブゼリー　クラブ白粉　美身クリーム　水白粉　粉白粉　クラブ頰紅　クラブ粉白粉

美人

最新刊

當世百道樂　堀內新泉　一、二〇
支那語大辭彙　石山福治　四、五〇
水力タービン　內丸最一郎　三、〇〇
電氣工學初等略講 交通理論　局本眞吉 外三工學士　五〇
實驗副業利殖法　副業研究會編　七〇
銀行論　山崎覺太郎　七〇
口語法　文部省編　四五
明暗　夏目漱石遺著　二、五〇
近代小說史　[illegible]　二、五〇
墨西哥と其の天產　村岡[illegible]譯　一、五〇
▲新運命の開拓 結婚と合性　岡谷穗子　一、〇〇
死者生者　正宗白鳥　九五
無我の生活　新井石禪　九〇
默仙禪話　日置默仙　九〇
日蓮聖人の孝道　磯野本精　九五
日蓮主義　本多日生　九五
古今名家書翰集　水野葉舟　六五
木堂翰墨談　油屋達　一、〇〇
新式實用語獨修　山口[illegible]　一、〇〇
ある青年の夢　武者小路實篤　一、四〇
小說つきぬ淚 前後編　[illegible]　各六〇
ドンキホーテ冒險物語　和田・星野共譯　六五
尋常高等全科參考書前期用其他入學參考辭典類一式山著荷致候

京城本町一　電話五四・二〇六番　振替京城二二五七二
大阪屋號書店

石炭　木炭　コークス
電話千[illegible]番
明治町　村山商行

大邱浦項間自動車時間
大塚農場自動車所　大邱出張部　電話一一七番

金泉醴泉間自動車時間
金泉織居自動車支部

日本郵船仁川出帆
大連行　三河丸　二月十日正午出帆
秦皇島行　相模丸　二月十九日正午出帆
砂[illegible]丸　二月[illegible]日正午出帆
仁川海岸町一丁目　電話十一番　堀回漕部

尼崎汽船仁川出帆
群山、木浦、釜山、下關、神戸、大阪行
大有丸　二月十三日後四時出帆
秀吉丸　二月八日後四時出帆
君が代丸　二月六日後四時出帆
土海丸　二月三日後四時出帆
仁川海岸通二丁目　電話五十九番　杉回漕部

共同汽船仁川出帆
芝罘、大連行　阿波共同丸　一月卅一日午後入港　二月三日正午出帆
本町四丁目（電話一七三番）　野口商會
仁川代理店　田口回漕部
元山代理店
京城取次店　河村運送店

汽船釜山出帆廣告
[illegible]
本船取扱店　大池回漕部

大阪商船仁川出帆
[illegible]
大阪商船會社仁川支店
京城切符發賣所　內國通運會社支店

朝鮮郵船出帆
[illegible]

商況
仁川期米
▲二月後場　[illegible]
▲後場不動　[illegible]
▲後場の手張　[illegible]
▲能く賣る　[illegible]